平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	1

施策区分	ゆう区分	優【環境保全】
	基本施策	環境との共生
事務事業数		6

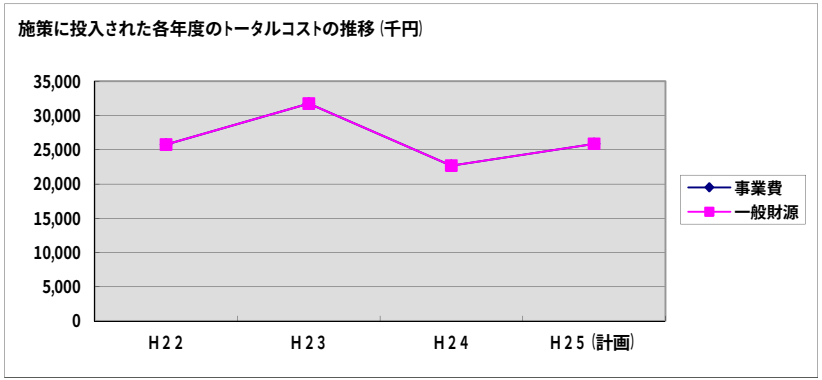
施策の目的	平成23年度に見直した環境基本計画に基づき、エコ市民会議など市民と連携した環境保全活動や啓発活動、豊かな自然をフィールドにした環境学習、実践活動に取り組み、市民と市との共動による環境施策の推進を図る。

施策担当部・課	市民福祉部	市民生活課
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	25,740	25,740	31,740	31,740	22,680	22,680	25,849	25,849
市民一人当たり【円】	835	835	1,038	1,038	750	750	866	866

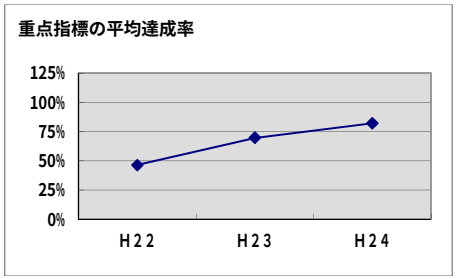
※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）



■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	46.3%	69.6%	82.0%

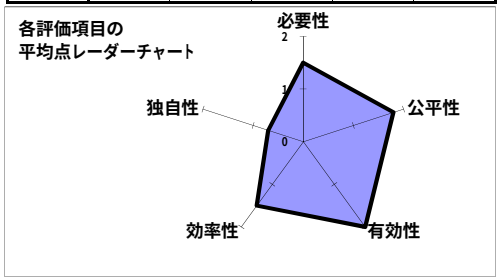
※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）



■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.5 /2	1.8 /2	2.0 /2	1.5 /2	0.7 /2



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	6			

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	1	5		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

環境に関する多くの問題に対応するため、引続き環境基本計画に定めた内容の啓発と市民や事業所、環境活動団体、市が協力して環境保全に努める。
そのためにもエコ市民会議の活動内容を広報・ホームページ等で更にPRし、会員数を増やしていく。

■行政評価委員会意見

本施策は後期基本計画においてＨＥＥＣＥ構想重点施策に指定されており、積極的な事業の拡大、発展に取り組むべきものである。指標は順調に推移しているといえるが、施策の指標の一つでもあるエコ市民会議の会員数の伸び率が小さく、更なる会員数の増加に努められたい。その上で、行政主導型から市民が主体的に事業を展開していく新しい施策を検討すべきと考える。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見にあるように施策の指標の一つでもあるエコ市民会議の会員数の伸びが鈍い。市民との共動による環境施策の推進には、活動母体となるエコ市民会議の体制強化が必要不可欠であり、そのためにも更なる会員数の増加に努められたい。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	道路や空き地にごみなどが少なくまちが清潔だと考える市民の割合	%	56.1	60.8				65.0
②	エコ市民会議の会員数	人	47	49				100
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	環境基本計画の推進・見直し	2,958	2,958	3,246	3,246	714	714	714	714	豊かな自然に恵まれていると考える市民の割合	%	実績		90.5	90.7	95.0	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	1	市民生活課
												達成		95.3%	95.5%											
2	環境保全意識の啓発	1,092	1,092	1,113	1,113	1,071	1,071	1,071	1,071	出前講座の開催数	回	実績	2	3	14	15	↑	2	2	2	1	0	A	現状維持	2	市民生活課
												達成	13.3%	20.0%	93.3%											
3	市民との共動	2,056	2,056	3,598	3,598	1,314	1,314	2,027	2,027	エコ市民会議会員数	人	実績	46	47	49	100	↑	1	1	2	1	2	A	拡大	3	市民生活課
												達成	46.0%	47.0%	49.0%											
4	環境学習と実践活動の充実	1,175	1,175	1,291	1,291	817	817	1,166	1,166	クリーンアップ活動実施回数	回	実績	31	40	45	60	↑	1	2	2	2	1	A	現状維持	4	市民生活課
												達成	51.7%	66.7%	75.0%											
5	環境活動団体への支援と連携	728	728	742	742	357	357	714	714	市民や各団体等との共同実施活動数	回	実績	2	6	5	6	↑	1	2	2	2	1	A	現状維持	5	市民生活課
												達成	33.3%	100.0%	83.3%											
6	斎場・墓地の管理運営	17,731	17,731	21,750	21,750	18,407	18,407	20,157	20,157	代官山墓地利用率（第3期工事分）	%	実績	62.0	62.7	68.2	71.0	↑	2	2	2	1	0	A	現状維持	6	市民生活課
												達成	87.3%	88.3%	96.1%											
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	2

施策区分	ゆう区分	優［環境保全］
	基本施策	環境の保全
事務事業数		7

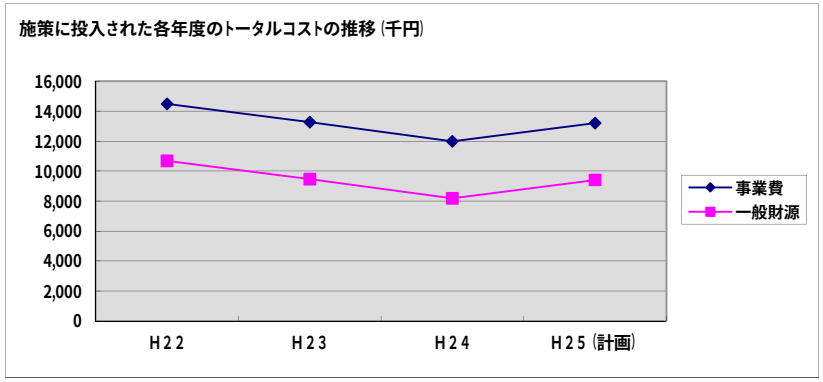
施策の目的	土採取の抑制と採取跡地の保全、廃棄物の不法投棄対策等に取り組むとともに、北潟湖・竹田川の水質浄化、森林の保全等を図り、あわら市の豊かで美しい自然を守り、次代に継承していく。

施策担当部・課	市民福祉部 市民生活課	
関係課	建設課	観光商工課
	農林水産課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	14,478	10,678	13,258	9,458	11,980	8,180	13,209	9,409
市民一人当たり【円】	469	346	433	309	396	271	443	315

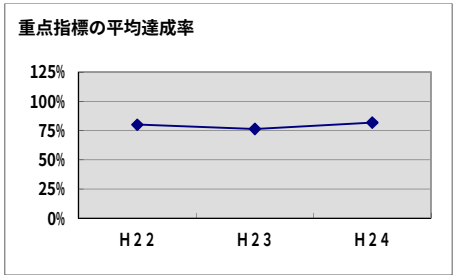
※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）



■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	80.0%	76.3%	81.8%

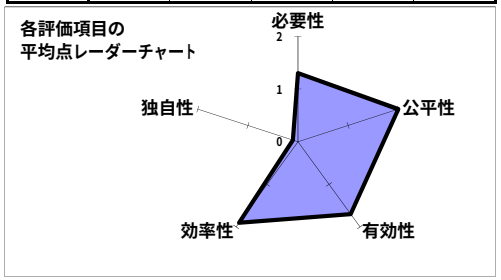
※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）



■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.3 /2	2.0 /2	1.7 /2	1.9 /2	0.1 /2



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	4	3		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	1	6		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

土採取や採取跡地の保全については、指導監督機関である県と連携し、適切な指導・監視を続けていくとともに、新たな事業の抑制に努める。
廃棄物の不法投棄は減らない現状にあるが、関係機関と連携し引続きパトロールや監視活動を強化していくとともに、地区住民の協力を得ながら不法投棄をさせない活動を行っていく。
また、北潟湖の自然再生協議会設立に向けて、各種団体の協力を得て取り組みを進めていく。

■行政評価委員会意見

環境保全という施策の性質上、独自性より公平性や効率性が重視されるのはやむを得ないと考える。
しかしながら、土砂採取の規制や廃棄物の不法投棄問題などは、地域により市民の意識は異なるが、依然として強力に推進すべき事業であり、適正な事務の執行に努めるべきである。

■行政改革等推進委員会意見

本施策は市、福井県及び地域の連携を取りながらが推進する必要がある。特に土砂採取の規制や廃棄物の不法投棄問題などに関しては、パトロールの実施や監視体制の強化が重要であり、事業の展開にあたっては3者の緊密な連携のもと推進されたい。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	豊かな自然に恵まれていると考える市民の割合	%	90.5	90.7				95.0
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	土採取の抑制と採取跡地の保全	1,092	1,092	1,113	1,113	1,071	1,071	1,071	1,071	現地パトロール回数	回	実績	7	7	7	7	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	7	建設課
												達成	100.0%	100.0%	100.0%											
2	廃棄物の不法投棄対策と空き地の適正管理	1,092	1,092	1,113	1,113	1,071	1,071	1,071	1,071	不法投棄パトロール箇所数（連絡協議会坂井支部）	箇所	実績	16	15	15	15	→	1	2	2	1	0	B	現状維持	8	市民生活課
												達成	-	-	-											
3	漂着ごみへの対応	247	247	249	249	243	243	243	243	海岸清掃の参加延べ人数	人	実績	399	255	317	420	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	9	観光商工課
												達成	95.0%	60.7%	75.5%											
4	環境調査・発生源対策	3,020	3,020	2,030	2,030	2,988	2,988	3,994	3,994	公害調査の実施箇所数	箇所	実績	39	31	32	32	→	2	2	2	2	0	A	現状維持	10	市民生活課
												達成	-	-	-											
5	北潟湖の水質浄化	577	577	574	574	685	685	980	980	北潟湖水質汚濁環境基準値適合率	%	実績	4.8	9.5	14.3	30.0	↑	1	2	2	2	1	A	拡大	11	市民生活課
												達成	16.0%	31.7%	47.7%											
6	河川環境と水質の保全	728	728	742	742	714	714	714	714	水質汚濁環境基準値適合率	%	実績	87.0	87.0	75.0	90.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	12	市民生活課
												達成	96.7%	96.7%	83.3%											
7	森林の保全	7,722	3,922	7,437	3,637	5,208	1,408	5,136	1,336	間伐面積	ha	実績	37	37	41	40	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	13	農林水産課
												達成	92.5%	92.5%	102.5%											
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	3

施策区分	ゆう区分	優［環境保全］
	基本施策	循環型社会の構築
事務事業数		8

施策の目的	各種啓発活動を通して、ごみ減量化とリサイクルを推進するとともに、自然エネルギーの普及と環境に優しいライフスタイルの実現に取り組むこと等により持続可能な循環型社会の実現を目指す。

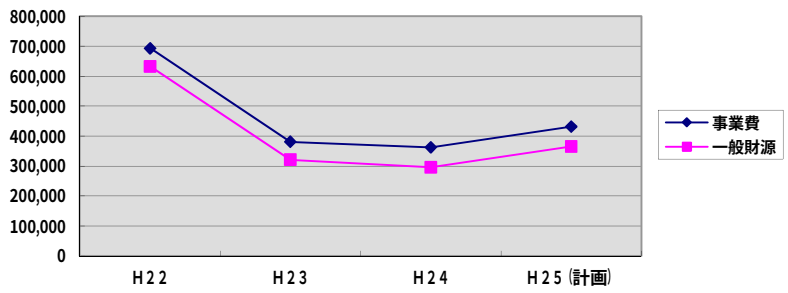
施策担当部・課	市民福祉部	市民生活課
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	692,728	632,524	380,711	320,990	362,525	295,631	431,854	364,960
市民一人当たり【円】	22,463	20,511	12,447	10,495	11,989	9,777	14,473	12,231

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

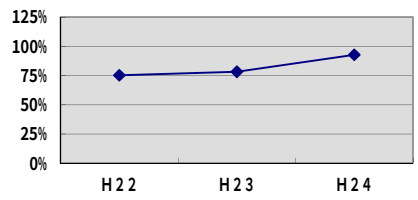


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	75.2%	78.1%	92.8%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

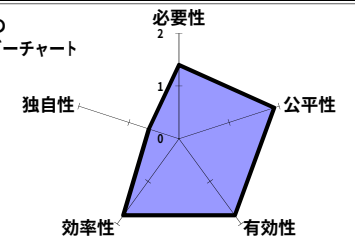


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.4 /2	1.9 /2	1.8 /2	1.8 /2	0.6 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	6	2		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	2	5	1	

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

廃プラスチックの分別収集が始まり市民のゴミ分別に関する意識は向上していると考えられるので、今後更にゴミの分別が徹底され資源化に繋がるよう啓発し、ゴミの減量化を促進していく。
また、太陽光発電や木質バイオマス利用、小水力発電といった再生可能エネルギー活用への関心も高まりつつある。

■行政評価委員会意見

この施策についての指標は、相対的に見て順調に推移していると思われる。
なお、ごみの減量化については、排出元である市民一人一人の排出量を抑え、排出量の削減に努められたい。
また、再生可能エネルギーについても、更なる普及推進に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

施策の指標において、ごみ減量化や資源リサイクルが進んでいると考える市民の割合が10ポイントと大幅に改善している反面、一方の市民1人1日当たりのごみの排出量は前年同数と改善していない。ごみの減量化とリサイクルの推進は本施策の大きな目標でもあることから、次年度に向け、ごみの減量化に向けた更なる事業展開を進められたい。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	ごみ減量化や資源リサイクルが進んでいると考える市民の割合	%	50.3	60.3				60.0
②	市民1人1日当たりのごみ排出量	g	864	864				700
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	ごみ減量化の推進	2,367	2,367	3,038	3,038	5,149	5,149	18,630	18,630	市民一人一日当たりのごみ排出量（可燃・不燃・粗大のみ）	g	実績	878	864	864	700	↓	1	2	1	2	1	A	拡大	14	市民生活課
												達成	79.7%	81.0%	81.0%											
2	ごみ減量化意識の啓発	874	874	890	890	1,498	1,498	856	856	各地で開催されるイベントでの出前講座開催	回	実績	2	2	6	5	↑	1	2	2	2	1	A	現状維持	15	市民生活課
												達成	40.0%	40.0%	120.0%											
3	ごみの収集運搬	88,586	28,382	91,795	32,074	100,255	33,361	110,135	43,241	一般廃棄物のtあたり収集運搬コスト（資源ごみを含む）	円	実績	11,371	11,672	12,872	14,000	→	2	1	1	2	0	B	現状維持	16	市民生活課
												達成	-	-	-											
4	ごみの共同処理	248,909	248,909	212,294	212,294	197,572	197,572	252,769	252,769	一般ごみの焼却量	t	実績	8,620	8,710	8,576	8,670	↓	2	2	2	0	0	B	拡大	17	市民生活課
												達成	100.6%	99.5%	101.1%											
5	し尿・汚泥の適正な処理	342,808	342,808	63,303	63,303	46,823	46,823	39,738	39,738	し尿処理量	kl	実績	6,108	5,456	5,163	5,000	↓	2	2	2	2	0	A	縮小	18	市民生活課
												達成	81.9%	91.6%	96.8%											
6	自然エネルギーの普及と有効活用	146	146	148	148	142	142	142	142	太陽光発電システム補助件数（累計）	件	実績	75	112	163	280	↑	1	2	2	2	1	A	現状維持	19	市民生活課
												達成	26.8%	40.0%	58.2%											
7	環境負荷の低減	146	146	274	274	500	500	142	142	マイバッグ持参率	%	実績	88.0	86.9	87.0	90.0	↑	1	2	2	2	1	A	現状維持	20	市民生活課
												達成	97.8%	96.6%	96.7%											
8	3Rの推進	8,892	8,892	8,969	8,969	10,586	10,586	9,442	9,442	資源回収量（登録団体実施分）	t	実績	1,144	1,128	1,100	1,150	↑	1	2	2	2	1	A	現状維持	21	市民生活課
												達成	99.4%	98.1%	95.7%											
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	4

施策区分	ゆう区分	悠【保健・福祉・社会保障】
	基本施策	保健医療の充実
事務事業数		10

施策の目的	市民健康診査の受診啓発や健診の事後フォロー、予防接種の推進などを通して疾病予防の充実を図るとともに、子ども医療費の助成や母子健康診査の充実などきめ細かい健康支援策を講じることにより、すべての市民が健やかで心豊かに生活できるまちを実現する。

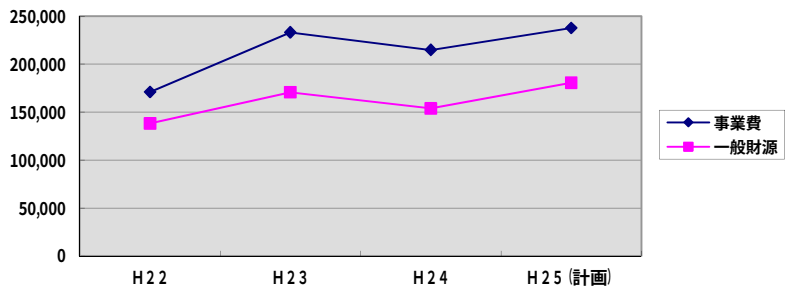
施策担当部・課	市民福祉部 健康長寿課	
関係課	子育て支援課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	170,936	138,239	233,041	170,741	214,715	153,757	237,765	180,584
市民一人当たり【円】	5,543	4,483	7,619	5,582	7,101	5,085	7,968	6,052

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

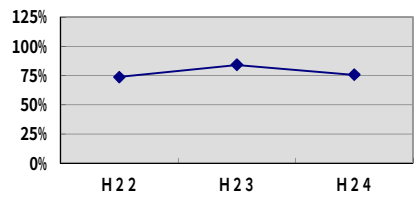


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	73.7%	84.1%	75.6%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

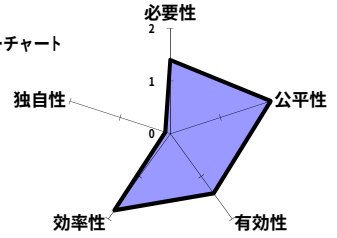


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.4 /2	2.0 /2	1.4 /2	1.8 /2	0.1 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	5	5		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	3	7		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

特定健診及びがん検診の受診率は毎年度順調に伸びていたが、平成24年度は横ばいとなった。市民の健康づくりには受診率を上げることが重要であることから、今後も様々な機会を捉えた啓発活動の実施と、個別通知の拡大や未受診者への電話勧奨等により受診率向上を目指す。

■行政評価委員会意見

健診受診の啓発や勧奨等、様々な手法による事業を展開をしているものの、特定健診受診率や予防接種率の改善にはつながっていかないのが現状である。
本施策は後期基本計画においてHEECE構想重点施策にも位置づけられていることから、今後も常に事業の評価を行い、事業の改良発展に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	特定健診受診率	%	28.1	27.3				40.0
②	各種がん検診受診率	%	19.3	19.9				21.0
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	市民健康診査の受診向上	34,842	30,826	41,256	33,861	44,056	35,473	50,657	42,074	特定健康診査受診率	%	実績	25.7	28.1	27.3	40.0	↑	2	2	2	2	0	A	拡大	22	健康長寿課
												達成	64.3%	70.3%	68.3%											
2	健診の事後フォローの充実	3,675	3,675	3,861	3,861	1,858	1,858	1,924	1,924	特定保健指導実施率	%	実績	19.1	14.8	52.8	50.0	↑	2	2	2	2	0	A	拡大	23	健康長寿課
												達成	38.2%	29.6%	105.6%											
3	疾病予防事業（人間ドック）の実施	5,236	3,329	5,203	3,310	5,357	3,371	5,357	7,857	人間ドック受診者数	人	実績	196	195	114	280	↑	1	2	1	2	0	B	拡大	24	健康長寿課
												達成	70.0%	69.6%	40.7%											
4	予防接種の推進	42,770	41,237	76,802	57,893	58,866	41,766	70,802	53,702	各種定期予防接種の平均接種率	%	実績	94.0	70.0	85.1	97.0	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	25	健康長寿課
												達成	96.9%	72.2%	87.7%											
5	歯科保健指導の充実	851	851	840	840	833	833	866	866	集団歯科健診受診者数	人	実績	46	57	44	120	↑	1	2	1	1	0	B	現状維持	26	健康長寿課
												達成	38.3%	47.5%	36.7%											
6	心の病気への対策	1,470	946	1,570	970	1,417	577	1,543	703	あわら市における人口10万人当たりの自殺率	%	実績	20	10	34	18	↓	1	2	1	1	0	B	現状維持	27	健康長寿課
												達成	89.1%	176.5%	52.6%											
7	子ども医療費の助成	53,349	34,412	72,743	45,306	70,592	46,061	73,421	48,193	市民の健康維持・健康づくりなどへのサポートが進んでいると考える市民の割合	%	実績		56.5	58.0	60.0	↑	1	2	2	2	1	A	現状維持	28	子育て支援課
												達成		94.2%	96.7%											
8	母子健康診査と指導の充実	25,532	19,968	27,527	21,669	28,541	20,811	29,954	22,224	幼児健康診査受診率（1歳6カ月児、3歳児）	%	実績	94.0	100.0	94.7	100.0	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	29	健康長寿課
												達成	94.0%	100.0%	94.7%											
9	救急体制の整備・充実	2,565	2,349	2,591	2,383	2,552	2,364	2,598	2,398	救急出場件数	件	実績	1,096	1,113	1,103	1,000	→	1	2	1	2	0	B	現状維持	30	健康長寿課
												達成	-	-	-											
10	かかりつけ医の推奨	646	646	648	648	643	643	643	643	坂井地区医療機関の数	箇所	実績	109	107	107	110	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	31	健康長寿課
												達成	99.1%	97.3%	97.3%											
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	5

施策区分	ゆう区分	悠【保健・福祉・社会保障】
	基本施策	健康づくり活動の実践
事務事業数		6

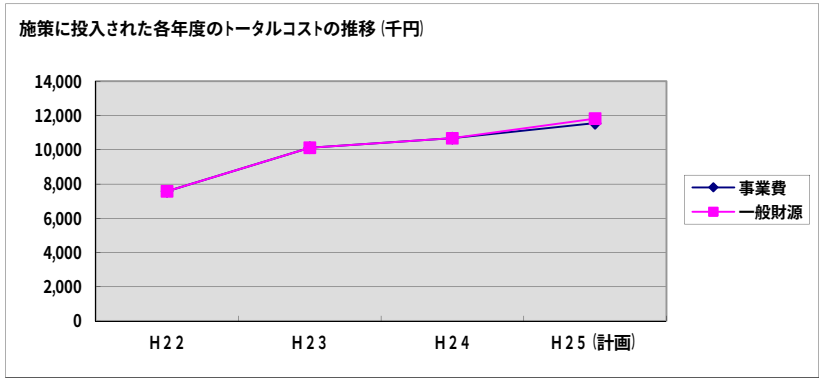
施策の目的	市民と連携しながら、運動などをベースとした健康づくりサポートの充実と、食育推進計画やおばあちゃんの味など食による健康づくりを推進し、生活習慣病の予防と改善を図り、市民一人一人が健康と向き合い、その維持と増進に取り組んでいくことができるまちを実現する。

施策担当部・課	市民福祉部 健康長寿課	
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	7,564	7,564	10,118	10,118	10,673	10,673	11,547	11,811
市民一人当たり【円】	245	245	331	331	353	353	387	396

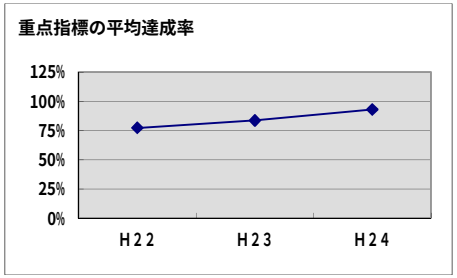
※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）



■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	77.3%	83.6%	93.0%

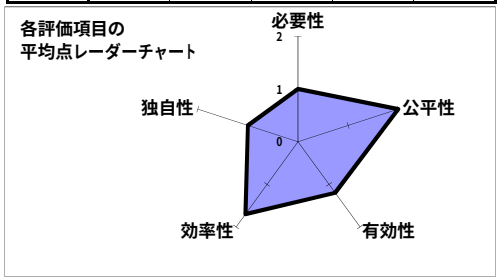
※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）



■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	2.0 /2	1.2 /2	1.7 /2	1.0 /2



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	3	3		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	1	5		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

アンケートからサポート体制の満足度は上昇しているが、肥満割合は5人に1人となっている。
あわら市は、生活習慣病の医療機関受診者が多いことから、食生活の改善と運動の習慣付けにより、予防と改善を図る必要がある。今後も健康づくりモデル地区とサポーターとの連携により地域ぐるみで健康づくりに取り組み、自己の健康維持の意識づくりを行う。

■行政評価委員会意見

本施策は後期基本計画においてＨＥＥＣＥ構想重点施策に指定されており、食生活の改善と運動の習慣化による健康づくりを推進することは、医療費の低減に大きく貢献するものであることから、引き続き各種事業の推進、目標指標の達成に努められたい。
また、本年度完成した給食センター内の食育スタジオを活用しながら食育を推進されたい。

■行政改革等推進委員会意見

本施策内の指標については、概ね順調に推移しているといえるが、基本健診受診者の肥満割合など、個々にみると目標に達していない指標が見られる。それらは一朝一夕には結果に表れてこないものであり、地道な事業展開が必要である。今後も引き続き各種事業の推進に努められたい。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	市民の健康維持・健康づくりなどへのサポートが進んでいると考える市民の割	%	56.5	58.0				60.0
②	基本健診受診者の肥満割合	%	20.2	20.8				17.0
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	健康に対する意識の醸成	364	364	371	371	357	357	357	357	市民の健康維持・健康づくりなどへのサポートが進んでいると考える市民の割合	%	実績		56.5	58.0	60.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	32	健康長寿課
												達成		94.2%	96.7%											
2	生活習慣病の予防	3,109	3,109	3,023	3,023	2,875	2,875	2,891	2,891	循環系の疾患受診者数	人	実績	1,088	1,151	1,125	1,000	↓	1	2	1	1	2	A	現状維持	33	健康長寿課
												達成	91.9%	86.9%	88.9%											
3	保健センター機能の充実	663	663	536	536	2,065	2,065	2,022	2,286	健康教室等開催回数	回	実績	73	77	118	110	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	34	健康長寿課
												達成	66.4%	70.0%	107.3%											
4	健康づくりサポーター活動の推進	0	0	2,400	2,400	2,202	2,202	2,979	2,979	健康教室開催回数（モデル区）	回	実績		55	71	75	↑	1	2	1	2	2	A	拡大	35	健康長寿課
												達成		73.3%	94.7%											
5	食育推進計画の推進	1,609	1,609	1,925	1,925	1,519	1,519	1,543	1,543	朝食欠食児童生徒数割合	%	実績	4.5	3.3	4.1	3.0	↓	1	2	1	2	0	B	現状維持	36	健康長寿課
												達成	66.7%	90.9%	73.2%											
6	おばあちゃんの味の普及	1,819	1,819	1,863	1,863	1,655	1,655	1,755	1,755	伝承料理試食者数	人	実績	1,767	1,814	2,035	2,100	↑	1	2	2	1	2	A	現状維持	37	健康長寿課
												達成	84.1%	86.4%	96.9%											
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	6

施策区分	ゆう区分	悠［保健・福祉・社会保障］
	基本施策	地域福祉の推進と災害支援
事務事業数		5

施策の目的	民生・児童委員やボランティア団体、社会福祉協議会などと連携しながら地域福祉の充実を図るとともに、災害ボランティアの派遣と受入れのマニュアル化など、大規模災害の発生に備えたまちづくりを進める。

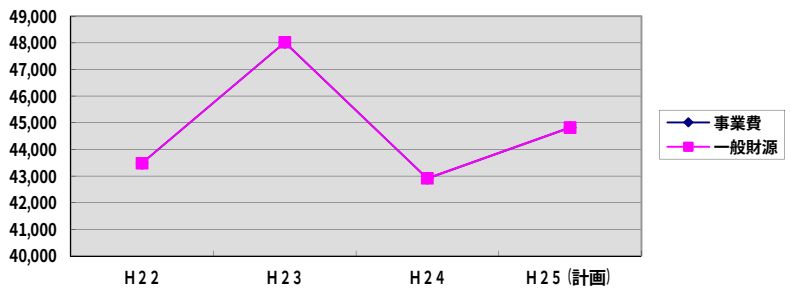
施策担当部・課	市民福祉部 福祉課	
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	43,480	43,480	48,016	48,016	42,913	42,913	44,820	44,820
市民一人当たり【円】	1,410	1,410	1,570	1,570	1,419	1,419	1,502	1,502

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

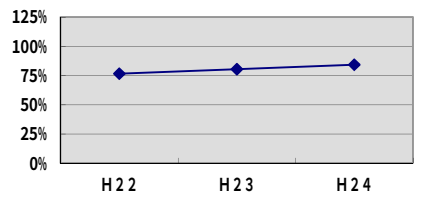


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	76.6%	80.3%	84.3%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

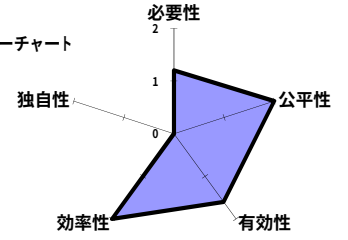


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.2 /2	2.0 /2	1.6 /2	2.0 /2	0.0 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	3	2		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		5		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

さらに高齢社会が進む中で、依然として一人暮らしなど高齢者の孤立化が進んでいる。
このよう様な中で、災害時におけるスムーズな情報伝達を図るため、区や自主防災組織が持つ地域の情報が重要で、民生委員・福祉推進員並びに社会福祉協議会・行政を含め、これら情報の充実と活用を図る。

■行政評価委員会意見

本施策は独自性の評価がゼロとなっていることからも分かるように、市の裁量の幅は小さく、市が行う行政サービスには地域差があまりないものとなっている。
しかしながら、個別の事業単位で見れば、市が積極的に関与すべき事業は存在している。特に、災害時要援護者台帳の整備については、福祉課、健康長寿課、総務課等の複数課が関与するものであり、災害時に即応できる課横断的な体制整備を意識した台帳整備に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

災害時に即応できる体制づくりは重要である。特に災害時要援護者台帳については、災害時の安否確認の際の重要な資料となることから、常に記載内容の更新等に努められたい。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①								
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	地域福祉計画の推進	0	0	3,799	3,799	357	357	71	71	高齢者や身体に障がいのある人が生活しやすいまちだと考える市民の割合	%	実績		28.8	30.4	35.0	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	38	福祉課
												達成		82.3%	86.9%											
2	地域福祉活動支援事業	29,677	29,677	30,203	30,203	29,689	29,689	31,168	31,168	高齢者や身体に障がいのある人が生活しやすいまちだと考える市民の割合	%	実績		28.8	30.4	35.0	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	39	福祉課
												達成		82.3%	86.9%											
3	民生児童委員との連携・支援	11,619	11,619	11,789	11,789	10,726	10,726	11,440	11,440	民生（児童）委員活動延べ件数	件	実績	7,927	7,985	8,147	8,200	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	40	福祉課
												達成	96.7%	97.4%	99.4%											
4	災害ボランティア活動の充実	1,456	1,456	1,483	1,483	1,427	1,427	1,427	1,427	ボランティアの育成	人	実績	871	881	935	1,000	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	41	福祉課
												達成	87.1%	88.1%	93.5%											
5	災害救助活動への取り組み	728	728	742	742	714	714	714	714	災害時要援護者台帳への登載対象障害者登載率	%	実績	23.0	25.8	27.4	50.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	42	福祉課
												達成	46.0%	51.6%	54.8%											
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	7

施策区分	ゆう区分	悠［保健・福祉・社会保障］
	基本施策	高齢者福祉の充実
事務事業数		11

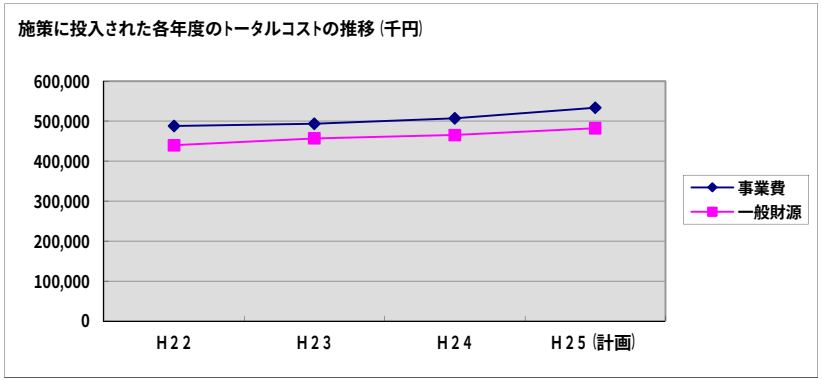
施策の目的	介護保険サービスや高齢者に対する各種福祉サービスの充実を図るとともに、元気な高齢者に対してはさまざまな活動に対する支援などの社会参加を促進し、高齢者が安心し、かつ、生きがいをもって暮らせるまちづくりを進める。

施策担当部・課	市民福祉部 健康長寿課	
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	488,118	439,511	493,197	456,889	506,859	465,142	533,595	482,110
市民一人当たり【円】	15,828	14,252	16,125	14,938	16,762	15,383	17,882	16,157

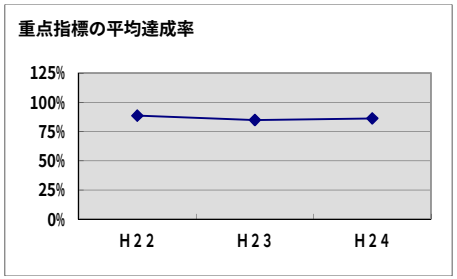
※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）



■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	88.5%	84.9%	86.2%

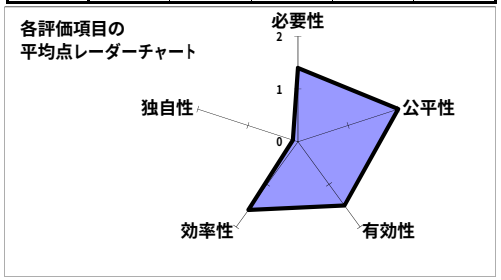
※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）



■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.4 /2	2.0 /2	1.5 /2	1.6 /2	0.1 /2



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	7	3	1	

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	2	9		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

ますます進行する高齢化社会に対応するため、今後も介護保険サービスと市独自の在宅サービスを組み合わせて高齢者支援を充実する必要がある。
また、今後介護状態にならないように各種予防教室の充実と、高齢者の社会参加を促すための前期高齢者向けの生きがいづくりの施設整備を検討する。

■行政評価委員会意見

超高齢社会を迎え、施策の重心を高齢者の生きがいづくり、予防事業、在宅サービスの充実等へシフトしていくのは当然の流れであるといえる。
なお、昨年に検討すべき事項として指摘した健康長寿祭については、現在、担当課において検討を重ねており、事業の見直しには難しい側面があることも理解できる。今後とも検討を重ね、より良い事業展開に向け努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

健康長寿祭への参加率や老人クラブの加入率の低下に関しては、ライフスタイルの変化や核家族化の進行など、社会的な要因に起因するものであり、指標の改善が難しいことは理解できる。こうした状況においては、従来からの手法とは違う、新しい視点での取り組みも必要であり、今後とも検討されたい。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	高齢者や身体に障がいのある人が生活しやすいまちだと考えている人の割合	%	28.8	30.4				35.0
②	総人口に占める要支援及び要介護認定者の割合	%	4.3	4.6				4.5
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	高齢者保健福祉計画の策定・推進	946	946	964	964	928	928	928	928	高齢者や身体に障がいのある人が生活しやすいまちだと考える市民の割合	%	実績		28.8	30.4	35.0	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	43	健康長寿課
												達成		82.3%	86.9%											
2	介護保険制度の適正な運営	373,329	373,329	388,009	388,009	408,061	408,061	412,232	423,568	介護保険料収納率（普通徴収分）	%	実績	73.2	73.9	77.3	78.5	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	44	健康長寿課
												達成	93.2%	94.1%	98.5%											
3	介護相談員制度の充実	335	0	364	0	341	0	359	359	介護相談員の派遣回数	回	実績	63	72	66	72	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	45	健康長寿課
												達成	87.5%	100.0%	91.7%											
4	高齢者在宅福祉サービスの充実	16,052	0	18,260	0	17,395	0	18,796	0	高齢者や身体に障がいのある人が生活しやすいまちだと考える市民の割合	%	実績		28.8	30.4	35.0	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	46	健康長寿課
												達成		82.3%	86.9%											
5	地域包括ケアの推進	17,399	16,596	17,886	16,906	17,021	16,021	17,415	16,420	高齢者や身体に障がいのある人が生活しやすいまちだと考える市民の割合	%	実績		28.8	30.4	35.0	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	47	健康長寿課
												達成		82.3%	86.9%											
6	金津雲雀ヶ丘寮の運営	727	437	735	445	2,472	1,182	22,708	1,004	入所率	%	実績	99.3	99.1	98.9	100.0	↑	1	2	2	1	1	A	拡大	48	健康長寿課
												達成	99.3%	99.1%	98.9%											
7	介護者への支援	1,950	1,355	1,154	521	1,650	415	1,778	451	家族介護者交流事業参加者数	人	実績	26	19	54	65	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	49	健康長寿課
												達成	40.0%	29.2%	83.1%											
8	高齢者への感謝と激励	11,905	10,022	12,233	9,511	12,828	8,846	11,740	7,214	健康長寿祭への参加率	%	実績	28.3	28.4	25.5	29.0	↑	1	2	1	0	0	C	現状維持	50	健康長寿課
												達成	97.6%	97.9%	87.9%											
9	介護予防の推進	42,788	16,273	26,195	15,247	23,463	9,354	25,088	11,959	通所型介護予防事業及び訪問型介護予防事業参加率	%	実績		8.6	5.1	12.0	↑	2	2	1	2	0	A	拡大	51	健康長寿課
												達成		71.7%	42.5%											
10	老人センターの管理運営	18,200	18,200	22,953	22,953	18,284	18,284	18,135	18,156	施設延べ利用者数	人	実績	23,733	22,345	21,667	22,800	↑	1	2	1	1	0	B	現状維持	52	健康長寿課
												達成	104.1%	98.0%	95.0%											
11	高齢者の生きがいと健康づくりの推進	4,487	2,353	4,444	2,333	4,416	2,051	4,416	2,051	老人クラブ加入率	%	実績	49.0	48.3	45.1	50.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	53	健康長寿課
												達成	98.0%	96.6%	90.2%											
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	8

施策区分	ゆう区分	悠［保健・福祉・社会保障］
	基本施策	障害者福祉の充実
事務事業数		4

施策の目的	障害者が住み慣れた地域で暮らせるよう日常生活に対する支援などの福祉サービスを充実するとともに、就労や社会参加の促進を支援し、全ての人が生涯を通じていきいきと生活できるまちづくりを進める。

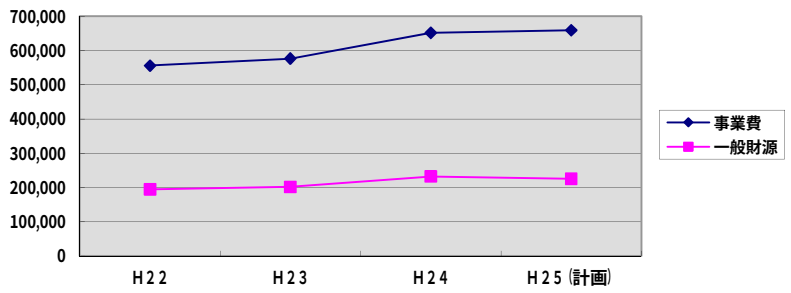
施策担当部・課	市民福祉部 福祉課	
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	555,676	194,697	576,122	201,570	651,629	231,894	658,870	225,474
市民一人当たり【円】	18,019	6,314	18,836	6,590	21,550	7,669	22,081	7,556

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

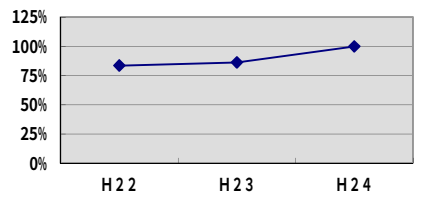


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	83.5%	86.3%	99.9%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

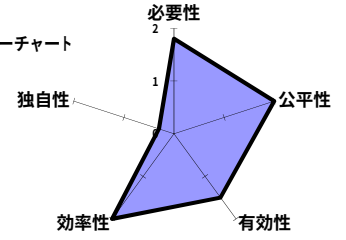


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.8 /2	2.0 /2	1.5 /2	2.0 /2	0.3 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	4			

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		4		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

平成19年の障害者自立支援法の施行より、坂井市と地域協議会を設置し支援の充実を図ってきた。この間、法改正とともに対象者が拡大（難病患者、児童福祉法による者）されてきていることから、必要となる支援の増加に的確に対応する。

■行政評価委員会意見

障害福祉に関する施策は、法を根拠として行う行政サービスの比重が高いといえる。その結果、独自性が低くなる反面、必要性、公平性が高くなることは必然である。

今後とも社会情勢の変化に柔軟に対応しながら、障害福祉のニーズを的確に把握し、本施策の推進に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

施策を効果的に推進するためには、市民ニーズを的確に捉える必要がある。無作為抽出の市民アンケートの結果を本施策の指標としているが、障害者福祉のサービスの受け手である障害者の評価も必要であると思われる。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	高齢者や身体に障がいのある人が生活しやすいまちだと考えている人の割合	%	28.8	30.4				35.0
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	日常生活への支援	27,018	10,115	24,175	9,413	22,327	9,031	23,736	9,379	福祉タクシー利用者数	人	実績	159	149	169	170	→	1	2	2	2	1	A	現状維持	54	福祉課
												達成	-	-	-											
2	就労や社会参加の支援	106,572	27,463	113,634	29,243	137,540	48,590	133,833	37,833	地域活動支援センターの利用	件	実績	3,590	3,712	4,295	4,300	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	55	福祉課
												達成	83.5%	86.3%	99.9%											
3	障害者福祉サービスの充実	405,091	147,051	419,886	152,476	474,870	164,665	481,878	166,789	介護給付利用者数	人	実績	186	204	246	250	→	2	2	1	2	0	A	現状維持	56	福祉課
												達成	-	-	-											
4	介護者への支援	16,995	10,068	18,427	10,438	16,892	9,608	19,423	11,473	相談支援事業所相談件数	件	実績	2,732	4,066	8,049	8,100	→	2	2	2	2	0	A	現状維持	57	福祉課
												達成	-	-	-											
5												実績														
												達成														
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	9

施策区分	ゆう区分	悠【保健・福祉・社会保障】
	基本施策	児童福祉の充実
事務事業数		11

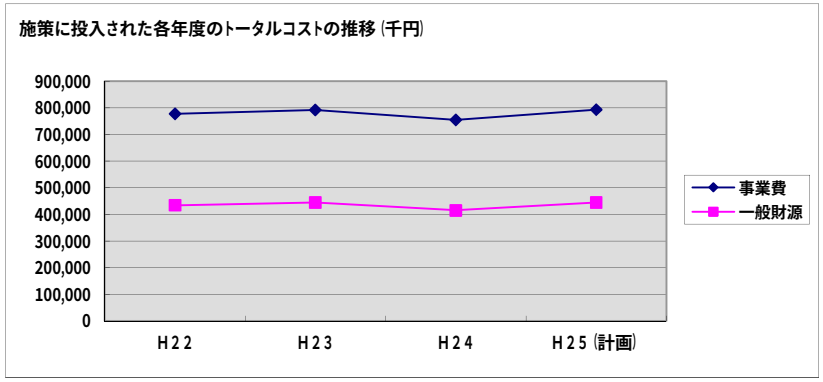
施策の目的	幼保一体化施策やあわら式幼児教育の推進による就学前教育と保育サービスの充実を図るとともに、子育て支援センターを核とした各種子育て支援策の展開など子育て環境の整備と充実を推進し、全ての子どもたちが健やかに成長することができるまちづくりを進める。

施策担当部・課	市民福祉部　子育て支援課	
関係課	文化学習課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	777,659	434,215	792,213	444,419	754,289	415,210	793,551	444,693
市民一人当たり【円】	25,218	14,081	25,901	14,530	24,945	13,731	26,594	14,903

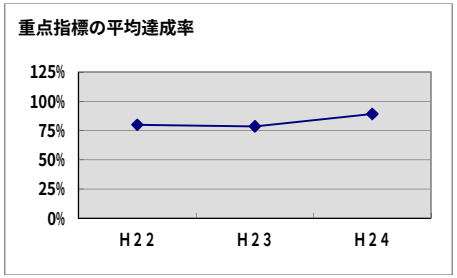
※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）



■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	80.0%	78.6%	89.1%

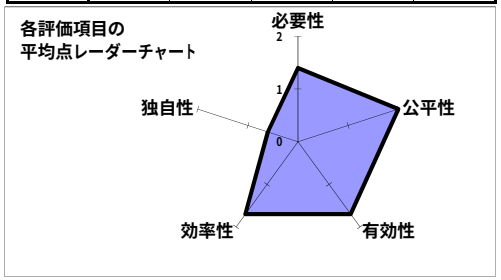
※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）



■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.4 /2	2.0 /2	1.7 /2	1.7 /2	0.6 /2



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	9	2		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	3	8		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

当市の長年の懸案事項である幼保一体化については、改正認定こども園法が施行される平成27年4月の実施に向け、必要となる金津保育所の改修・増築や新規私立認定こども園の建設、公設民営施設の増築を進める。また、当市の統一した5歳児教育のための「アプローチカリキュラム」を策定し、認定こども園のみならず、私立保育所においても質の高い幼児教育を提供できる環境を整備する。一方、地域の子ども・子育て支援の核となる子育て支援センターについては、従来の事業内容に加え、家庭訪問型の相談業務を実施するなど、家庭保育の支援を強化する。

■行政評価委員会意見

本施策は後期基本計画においてＨＥＥＣＥ構想重点施策に指定されるとともに、個別事業にも多くのＨＥＥＣＥ構想事業を含んでいる。本施策は市にとって極めて重要な施策であり、市の人口減少や少子化が進む現況では、本施策の成否は市の将来に大きな影響を及ぼすものである。

平成27年度の改正認定こども園法の施行を見据え、万全の態勢をとるとともに、あわら式幼児教育などの独自の事業の推進しながら、多くの子育て世帯、世代から賛同されるよう施策の推進に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標・目標

	指　　標　　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	保育や相談事務などの子育て環境が充実していると考える市民の割合	%	45.0	48.2				50.0
②	保育所や幼児園・幼稚園における幼児教育が充実していると考える市民の割	%	49.2	54.4				55.0
③	就学前乳幼児数	人	1,299	1,257				1,300
④	子育て支援センター利用者数	人	6,867	6,150				7,500
⑤	放課後子どもクラブ登録者数	人	250	309				280

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】 H22 事業費	H22 一般財源	H23 事業費	H23 一般財源	H24 事業費	H24 一般財源	H25（計画） 事業費	H25（計画） 一般財源	重点指標の推移 指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向	一次評価 必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針	事業No	所管課
1	次世代育成支援地域行動計画の推進	728	728	742	742	714	714	714	714	計画達成率	%	実績	78.8	78.8	78.8	100.0	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	58	子育て支援課
												達成	78.8%	78.8%	78.8%											
2	放課後子どもクラブの運営	43,508	19,231	51,889	23,022	33,073	11,031	43,718	15,718	放課後子どもクラブ登録者数	人	実績	221	250	309	280	↑	1	2	2	2	1	A	拡大	59	文化学習課
												達成	78.9%	89.3%	110.4%											
3	母子家庭の自立支援	117,207	76,548	123,018	80,573	117,285	76,449	123,422	80,600	母子医療費受給資格の認定率	%	実績	100.0	100.0	100.0	100.0	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	60	子育て支援課
												達成	100.0%	100.0%	100.0%											
4	幼保一体化の推進	5,095	5,095	5,191	5,191	4,995	4,995	18,214	18,214	幼保一体化施設の数	施設	実績	4	3	3	8	↑	1	2	2	2	2	A	拡大	61	子育て支援課
												達成	50.0%	37.5%	37.5%											
5	あわら式幼児教育の推進	1,628	1,628	1,402	1,402	1,374	1,374	1,374	1,374	外部講師による指導や教室等の実施回数	回	実績	40	40	50	60	↑	1	2	1	2	2	A	現状維持	62	子育て支援課
												達成	66.7%	66.7%	83.3%											
6	私立保育所への支援	547,610	280,130	545,818	280,394	530,534	265,394	539,867	274,727	私立保育所定員充足率	%	実績	103.1	97.2	108.0	100.0	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	63	子育て支援課
												達成	103.1%	97.2%	108.0%											
7	子育てマイスターの育成	728	728	742	742	714	714	714	714	子育てマイスター登録数	人	実績	17	19	20	20	↑	1	2	2	1	0	B	現状維持	64	子育て支援課
												達成	85.0%	95.0%	100.0%											
8	子育て支援センターの運営	25,343	21,598	25,319	21,574	26,285	22,540	25,765	20,185	延べ利用者数	組	実績	5,734	6,867	6,150	7,500	↑	1	2	2	1	1	A	拡大	65	子育て支援課
												達成	76.5%	91.6%	82.0%											
9	要保護児童の早期発見と支援	5,417	5,417	5,473	5,473	5,368	5,368	5,368	5,368	相談や情報提供の件数	件	実績	50	39	69	50	→	2	2	1	2	0	A	現状維持	66	子育て支援課
												達成	-	-	-											
10	地域や家庭における子育ての支援	0	0	742	742	1,070	1,070	714	714	出前子育て支援センターへの参加人数	人	実績		22	51	50	↑	1	2	2	1	0	B	現状維持	67	子育て支援課
												達成		44.0%	102.0%											
11	各種子育て支援事業の実施	30,395	23,112	31,877	24,564	32,877	25,561	33,681	26,365	第3子以降の児童の入所者割合	%	実績	81.0	86.0	89.0	100.0	↑	1	2	2	2	1	A	現状維持	68	子育て支援課
												達成	81.0%	86.0%	89.0%											
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	10

施策区分	ゆう区分	悠［保健・福祉・社会保障］
	基本施策	社会保障制度の充実
事務事業数		6

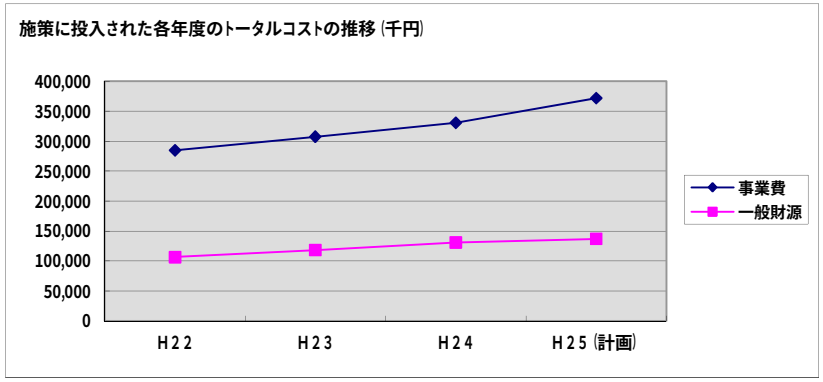
施策の目的	制度や社会情勢の変化に的確に対応しながら、国民健康保険制度や後期高齢者医療制度、国民年金制度などの運営を行うとともに、生活困窮者に対する支援を行い、各種社会制度の適正な運営を図る。

施策担当部・課	市民福祉部 健康長寿課	
関係課	収納推進課	市民生活課
	福祉課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	284,530	106,577	307,321	118,030	330,485	130,840	371,758	136,923
市民一人当たり【円】	9,227	3,456	10,048	3,859	10,929	4,327	12,459	4,589

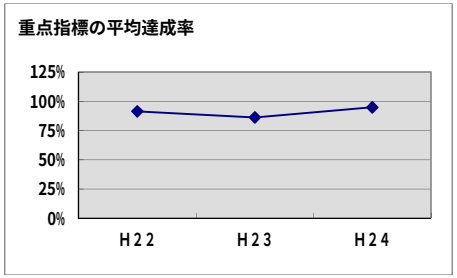
※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）



■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	91.4%	86.3%	94.9%

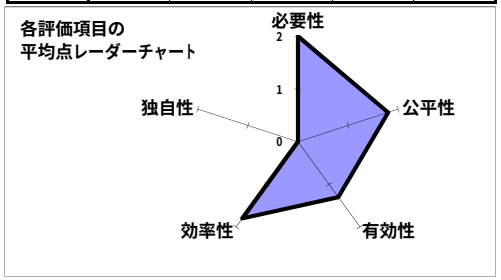
※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）



■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	2.0 /2	1.8 /2	1.3 /2	1.8 /2	0.0 /2



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	5	1		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	1	5		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

国民健康保険特別会計は、医療費は下がったものの高い水準にあり一般会計からの財源繰入れなどにより収支のバランスを図っているが、引き続き、滞納保険税の徴収強化など適正な運営に努める。
国民年金については、日本年金機構との連携を密にしながら、引き続き円滑な事務の執行に努める。
生活保護の被保護者は増加の傾向にあり、相談件数も年間百数十件に及ぶ。また、多くが市外からの転入者で年金等にも加入していない。平成25年度からは、就労支援員を配置し更なる就労支援の充実強化を図る。

■行政評価委員会意見

本施策を構成する事務事業の性質上、独自性が低く、必要性、公平性が高いのはやむを得ないものである。
現在、国において国民健康保険事業の広域化についての議論がなされているところであるが、今後も議論の動向を注視するとともに、健康づくり部局との連携により医療費の抑制に努めるとともに、生活保護に関しても審査制度の厳正な運用を図りながら保護費の抑制に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	1人当たりの国民健康保険医療費	円	361,607	358,530				320,000
②	国民健康保険税の収納率	%	94.6	94.3				96.0
③	生活保護被保護世帯数	世帯	101	111				90
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】 H22 事業費	H22 一般財源	H23 事業費	H23 一般財源	H24 事業費	H24 一般財源	H25（計画） 事業費	H25（計画） 一般財源	重点指標の推移 指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向	一次評価 必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針	事業No	所管課
1	国民健康保険事業の運営	2,933	801	2,678	816	3,142	1,142	4,071	2,071	1人当たり国民健康保険医療費	千円	実績	363	362	359	320	↓	2	1	2	1	0	B	現状維持	69	健康長寿課
												達成	88.2%	88.5%	89.3%											
2	国民健康保険税の賦課・徴収	16,713	16,713	17,212	17,212	15,563	15,563	15,625	15,625	現年度分徴収率（国保分）	%	実績	94.9	94.6	94.3	96.0	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	70	収納推進課
												達成	98.9%	98.5%	98.3%											
3	国民健康保健医療費の適正化	4,868	4,868	5,393	5,296	8,331	6,994	6,084	4,837	点検調査等による被保険者一人あたりの財政効果額	円	実績	2,094	1,445	2,705	2,500	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	71	健康長寿課
												達成	83.8%	57.8%	108.2%											
4	後期高齢者医療制度の運営	6,281	6,281	6,421	6,421	7,113	7,113	6,773	6,773	保険料収納率（普通徴収）	%	実績	98.0	97.6	97.6	100.0	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	72	健康長寿課
												達成	98.0%	97.6%	97.6%											
5	国民年金啓発活動の推進	9,896	9,896	19,716	19,716	21,474	21,474	18,977	18,977	窓口等相談件数	件	実績	3,067	3,029	3,173	3,100	→	2	2	2	2	0	A	現状維持	73	市民生活課
												達成	-	-	-											
6	生活困窮世帯への支援	243,839	68,018	255,901	68,569	274,862	78,554	320,228	88,640	生活保護被保護世帯数	世帯	実績	102	101	111	90	↓	2	2	1	2	0	A	拡大	74	福祉課
												達成	88.2%	89.1%	81.1%											
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	11

施策区分	ゆう区分	湧【ひとづくり、文化】
	基本施策	学校教育の充実
事務事業数		7

施策の目的	学校施設の充実や確かな学力を身に付けさせるためのきめ細やかな教育の推進、学校給食センターの整備と学校給食の充実など、子どもたちが安心して学び、成長することのできる優れた教育環境の整備・維持に努める。

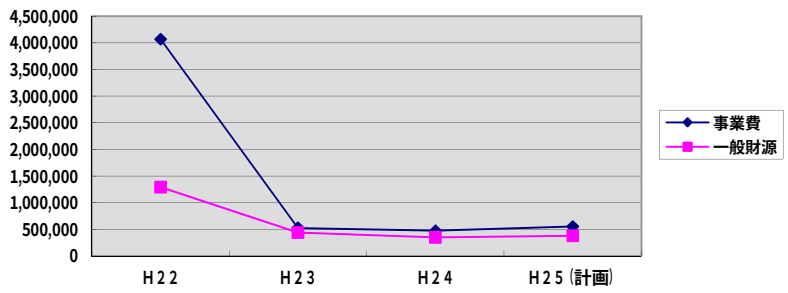
施策担当部・課	教育委員会	教育総務課
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	4,067,361	1,290,879	524,655	438,341	474,218	349,456	553,339	379,002
市民一人当たり【円】	131,894	41,860	17,153	14,331	15,683	11,557	18,544	12,702

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

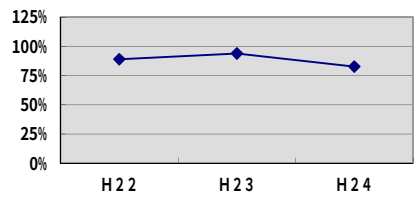


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	88.9%	93.8%	82.7%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

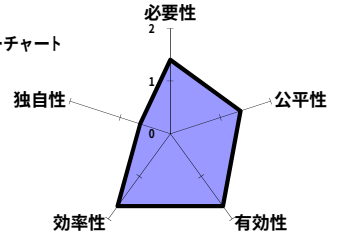


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.4 /2	1.4 /2	1.7 /2	1.7 /2	0.6 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	4	3		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	1	6		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

学校教育の現場では、「生きる力」を育むという理念のもと、子供たち一人ひとりの現状を踏まえ、知識や技能など確かな学力を習得させるとともに思考力や判断力、表現力などの豊かな心と健やかな身体を育むことが重要である。不登校の対策として、不登校の子どもたちを対象としたいきいき教室の設置やスクールカウンセラーの配置を行っている。

市の将来を担う子供たちが、安全な環境で安心して学校教育を受けるため、小中学校の耐震化が完了している。今後は、H27年度までに天井落下防止対策工事を完成させ、その後に大規模改修を進めて行く。

■行政評価委員会意見

本施策は後期基本計画においてＨＥＥＣＥ構想重点施策に指定されており、このことは施策を展開するに当たり、重点的に各種事業を推進すべきものであるといえる。しかしながら、昨年も指摘したように、独自性の評価が低いということは、政策目標と現状に乖離があると判断されてもやむを得ないことから、事業の再点検を行う必要があるといえる。

■行政改革等推進委員会意見

義務教育期間は、子どもの個性や人格の形成に重要な時期であることから、市の将来を担う子どもたちのために、重要施策の一つとして取り組む必要がある。特に小中学校での不登校や学習障害などについては、早期の対応が必要であり、現状分析を踏まえた的確な対策を講じるとともに、場合によっては独自色を出した事業展開を検討すべきである。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	小・中学校の施設が充実し、学習しやすい環境が整備されていると考える市民の割合	%	50.6	56.6				55.0
②	不登校児童の率（小学校）	%	0.4	0.4				0.2
③	不登校生徒の率（中学校）	%	2.7	2.4				2.2
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】 H22 事業費	H22 一般財源	H23 事業費	H23 一般財源	H24 事業費	H24 一般財源	H25（計画） 事業費	H25（計画） 一般財源	重点指標の推移 指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向	一次評価 必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針	事業No	所管課
1	小･中学校施設の充実	3,841,429	1,113,513	292,723	253,172	239,960	160,686	256,937	183,623	大規模改修工事進捗率	%	実績			0.4	16.8	↑	1	2	1	2	0	B	拡大	75	教育総務課
												達成			2.4%											
2	健やかな心と身体の育成	1,367	1,367	1,451	1,451	1,526	1,526	1,301	1,301	わくわくアートスクール参加率	%	実績	98.4	98.4	97.9	100.0	↑	1	1	2	2	2	A	現状維持	76	教育総務課
												達成	98.4%	98.4%	97.9%											
3	確かな学力の育成	10,635	10,635	13,773	13,773	17,907	17,907	20,602	20,602	複式学級解消率	%	実績		100.0	100.0	100.0	↑	1	1	2	2	1	A	現状維持	77	教育総務課
												達成		100.0%	100.0%											
4	特別支援教育の充実	2,724	2,445	2,932	2,603	3,313	2,983	3,312	3,312	指導教師一人当たり特別支援学級在級児童生徒数	人	実績	3.0	3.6	3.3	3.5	↓	2	2	1	2	0	A	現状維持	78	教育総務課
												達成	116.7%	97.2%	106.1%											
5	スクールカウンセリングの充実	5,881	5,581	7,218	6,044	7,472	6,270	7,474	7,474	不登校生徒率	%	実績	2.7	2.7	2.4	2.2	↓	2	2	2	2	0	A	現状維持	79	教育総務課
												達成	81.5%	81.5%	91.7%											
6	学校給食の充実と給食センターの整備	204,224	156,237	205,588	160,328	203,239	159,283	262,799	161,776	給食センターにおける児童・生徒1人当たりの年間食べ残し量	g	実績	1,506	853	908	750	↓	2	1	2	1	0	B	現状維持	80	教育総務課
												達成	49.8%	87.9%	82.6%											
7	教育力向上のための対策	1,101	1,101	970	970	801	801	914	914	為庶塾受講率	%	実績	98.0	98.0	98.0	100.0	↑	1	1	2	1	1	B	現状維持	81	教育総務課
												達成	98.0%	98.0%	98.0%											
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	12

施策区分	ゆう区分	湧【ひとづくり、文化】
	基本施策	高等教育機関との連携
事務事業数		3

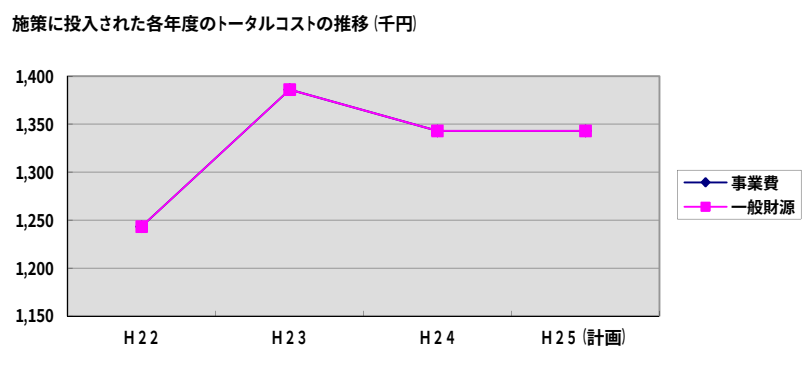
施策の目的	県立金津高等学校と連携した中高一貫教育を通して質の高い教育と人材の育成を進めるとともに、福井工業大学との連携協定を踏まえながら、大学の持つ知的･人的資源の活用を図る。

施策担当部･課	教育委員会	教育総務課
関係課	政策課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	1,243	1,243	1,386	1,386	1,343	1,343	1,343	1,343
市民一人当たり【円】	40	40	45	45	44	44	45	45

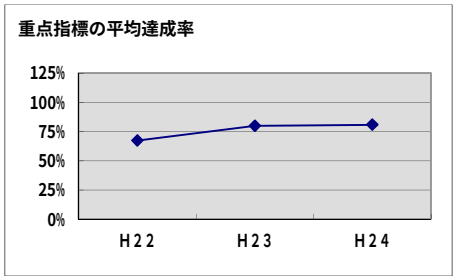
※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）



■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	67.3%	79.9%	80.8%

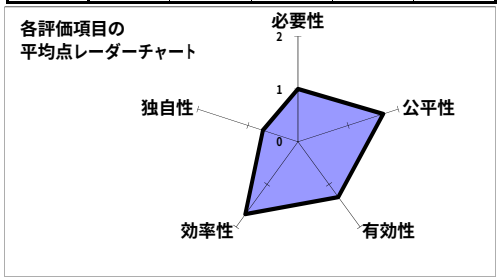
※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）



■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	1.7 /2	1.3 /2	1.7 /2	0.7 /2



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	1	2		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休･廃止
事業数	1	2		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

中学校から高等学校までの6年間を安定かつ体系化された環境の中で、計画的に教育を推進することを目的に、芦原中学校及び金津中学校と金津高等学校において連携型の中高一貫教育を実施している。さらに、金津高等学校の連携クラスの生徒が金津小学校の6年生に授業内容を教える出前講座など、新たな取り組みも進めている。

また、多様化する行政課題に対応するため、福井工業大学と連携協定を締結し、大学の持つ知的･人的資源の活用を進めている。

■行政評価委員会意見

金津高校は市内唯一の高等学校であり、福井工業大学は芦原キャンパスを、福井県立大学は生物資源開発研究センターをそれぞれ設置している。これらの教育機関との連携は非常に重要であり、現に緊密に連携を取りながらいくつかの事業を展開しており、今後とも推進すべき事業である。

また、中高一貫教育については保護者のニーズを的確にとらえながら事業を推進すべきである。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標･目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①								
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	金津高等学校との連携	660	660	719	719	700	700	700	700	市内生徒の金津高校への進学割合	%	実績	34.4	35.5	39.0	40.0	↑	1	2	1	1	1	B	現状維持	82	教育総務課
												達成	86.1%	88.7%	97.4%											
2	中高一貫教育の推進	510	510	519	519	500	500	500	500	一貫クラス大学進学率	%	実績	95.7	90.9	85.1	100.0	↑	1	1	1	2	1	B	現状維持	83	教育総務課
												達成	95.7%	90.9%	85.1%											
3	産学官協力体制づくりの推進	73	73	148	148	143	143	143	143	大学その他研究機関との連携事業数	件	実績	1	3	3	5	↑	1	2	2	2	0	A	拡大	84	政策課
												達成	20.0%	60.0%	60.0%											
4												実績														
												達成														
5												実績														
												達成														
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	13

施策区分	ゆう区分	湧【ひとづくり、文化】
	基本施策	青少年の健全育成
事務事業数		2

施策の目的	スポーツ少年団活動への支援や少年愛護センターの運営などを通して、青少年が様々な社会活動に参加できる仕組みづくりや非行から守る取り組みを行い、その健全な育成を推進する。

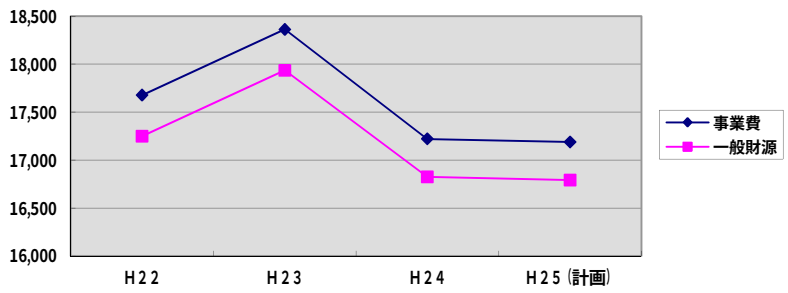
施策担当部・課	教育委員会 スポーツ課	
関係課	文化学習課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	17,677	17,247	18,362	17,935	17,220	16,823	17,189	16,792
市民一人当たり【円】	573	559	600	586	569	556	576	563

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

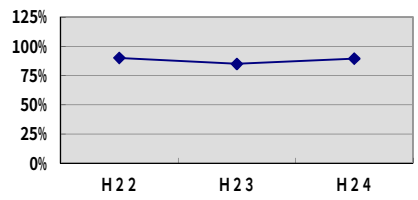


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	90.0%	85.0%	89.5%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

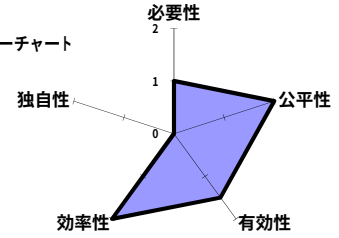


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	2.0 /2	1.5 /2	2.0 /2	0.0 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	1	1		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		2		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

青少年を取り巻く環境が大きく変化する中で、非行・犯罪年齢の低年齢化が進むとともに、学校でのいじめや不登校などが社会問題になっている。スポーツ少年団や子ども会活動等の充実を図り、子供たちが健やかに育つための環境づくりを推進していく。小学生の補導・見守り活動は、学校との連携を取りながら充実したものとなっているが、中・高校生については、部活動や塾などで下校時間にもばらつきがあり、まとまった補導活動がしにくいのが現状である。そのため、今後は、市内事業所と連携を取ることで地域の目を増やし、青少年の健全育成を図っていく。

■行政評価委員会意見

本施策の指標でもあるスポーツ少年団参加児童数は若干減少しているが、児童が減少傾向であることを鑑みればやむを得ないことである。
今後もスポーツ少年団や子供会活動などを充実し、あわら市の明日を担う子どもたちが健やかに育つための環境づくりに努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標・目標

	指標名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	スポーツ少年団参加児童数	人	572	559				600
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	スポーツ少年団活動への支援	7,429	7,429	7,999	7,999	7,607	7,607	7,311	7,311	登録団員割合	%	実績	36.0	34.0	35.8	40.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	85	スポーツ課
												達成	90.0%	85.0%	89.5%											
2	少年愛護センターの運営	10,248	9,818	10,363	9,936	9,613	9,216	9,878	9,481	声かけ･注意指導件数	件	実績	136	90	72	120	→	1	2	2	2	0	A	現状維持	86	文化学習課
												達成	-	-	-											
3												実績														
												達成														
4												実績														
												達成														
5												実績														
												達成														
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	14

施策区分	ゆう区分	湧【ひとづくり、文化】
	基本施策	生涯学習の推進
事務事業数		3

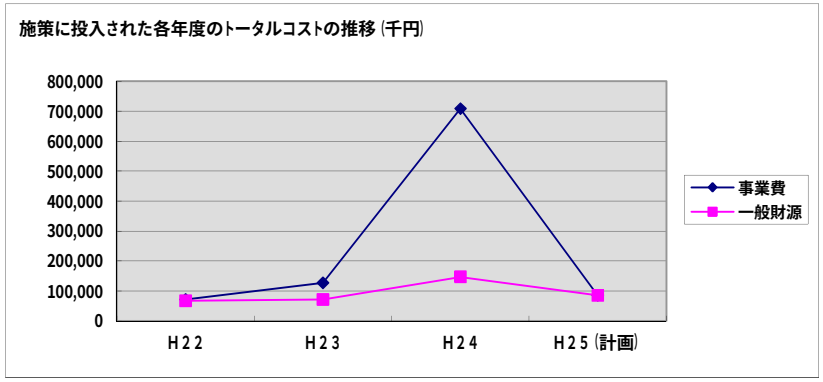
施策の目的	公民館の運営や各種講座の開催、図書館の整備と運営など生涯学習を推進するための体制を整備し、地域が一体となって生涯学習を推進できる仕組みづくりを進める。

施策担当部・課	教育委員会 文化学習課	
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	71,911	67,279	127,278	71,588	708,364	146,864	85,533	84,973
市民一人当たり【円】	2,332	2,182	4,161	2,341	23,426	4,857	2,866	2,848

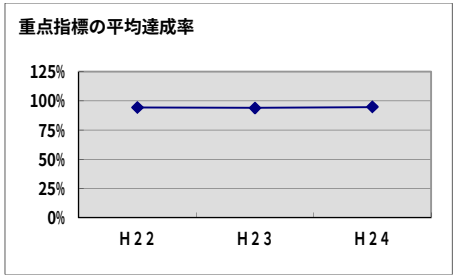
※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）



■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	94.4%	94.0%	94.8%

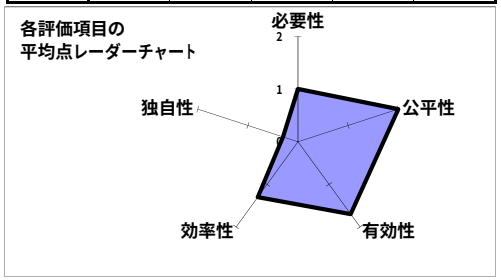
※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）



■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	2.0 /2	1.7 /2	1.3 /2	0.3 /2



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	1	2		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	1	2		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

公民館での各種講座や市民大学講座の受講者の多くが中・高年者であることから、若年層の方に受講してもらえるよう、講座のテーマや講師等について市民ニーズの把握と広報等による積極的な情報発信に努める。
老朽化の著しい公民館については、順次改修等を行うなど施設の充実を図り、図書館については、平成25年度に金津図書館が「金津本陣IKOSSA」に移転したことから、今後の施設の有効活用と図書の充実を図っていく。

■行政評価委員会意見

施策や事務事業の指標は、図書館来館者数以外はおおむね順調に推移している。平成25年7月に金津図書館が「金津本陣!ＫＯＳＳＡ」移転したことにより、図書館来館者数の伸びは見込まれるが、この伸びが一過性にならないよう施設を有効的に活用した新しい事業の展開が必要である。

■行政改革等推進委員会意見

従前より指摘のある公民館講座や市民大学講座への若年層受講者の拡大については、対象者のニーズ把握が重要であり、それを踏まえた事業展開を検討すべきである。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	公民館講座受講者数	人	48,906	50,133				46,000
②	生涯を通じた文化活動や学習の機会が充実していると考える市民の割合	%	34.5	36.7				40.0
③	図書館来館者数	人	44,709	41,752				50,000
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	生涯学習推進体制・地区推進体制の整備	6,636	2,004	14,923	6,633	6,455	6,455	12,749	12,189	生涯を通じた文化活動や学習の機会が充実していると考える市民の割合	%	実績		34.5	36.7	40.0	↑	1	2	1	2	1	A	現状維持	87	文化学習課
												達成		86.3%	91.8%											
2	公民館講座、市民大学講座の開催	18,457	18,457	18,900	18,900	19,885	19,885	18,455	18,455	公民館講座受講延べ人数	人	実績	44,031	48,906	50,133	46,000	↑	1	2	2	1	0	B	現状維持	88	文化学習課
												達成	95.7%	106.3%	109.0%											
3	図書館の整備と運営	46,818	46,818	93,455	46,055	682,024	120,524	54,329	54,329	来館者数（金津・芦原図書館）	人	実績	46,516	44,709	41,752	50,000	↑	1	2	2	1	0	B	拡大	89	文化学習課
												達成	93.0%	89.4%	83.5%											
4												実績														
												達成														
5												実績														
												達成														
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	15

施策区分	ゆう区分	湧【ひとづくり、文化】
	基本施策	生涯スポーツの推進
事務事業数		5

施策の目的	スポーツ施設の充実や指導者の育成を進めるとともに、あわらトリムクラブや地区体育協会、競技団体などと連携しながら生涯にわたりスポーツが楽しむことができる仕組みづくりを進める。

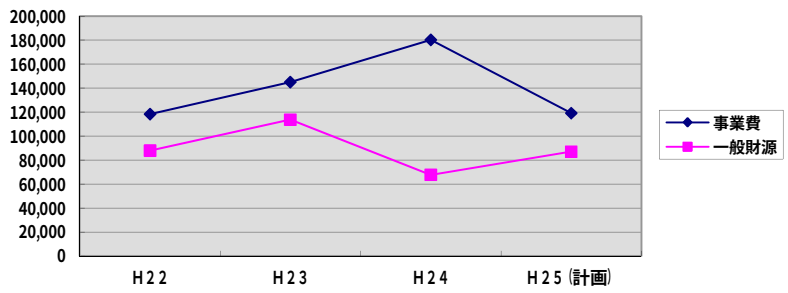
施策担当部・課	教育委員会 スポーツ課	
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	118,278	87,765	144,873	113,633	180,279	67,574	119,162	86,944
市民一人当たり【円】	3,835	2,846	4,737	3,715	5,962	2,235	3,993	2,914

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

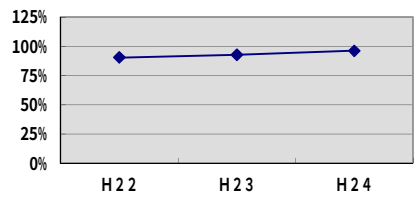


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	90.4%	92.8%	96.2%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

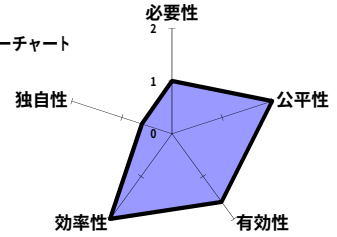


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	2.0 /2	1.6 /2	2.0 /2	0.6 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	4	1		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	2	3		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

平成30年に開催される福井国体に向けて、各体育施設の計画的な改修を進めていく。
また、福井国体の開催決定を機に、「1市民1スポーツ」を目指し、市民一人ひとりが日常生活の中でスポーツを取り入れ、それぞれの体力や年齢に応じて、いつでも、どこでも、だれでもスポーツを楽しめる環境づくりを推進する。
スポーツの推進と地域づくりの場として活動する「あわらトリムクラブ」は、平成26年度にtoto助成金が打ち切られる。今後はクラブの法人化を含め、行政支援の見直しを進める。

■行政評価委員会意見

生涯スポーツの推進による市民の体位向上は、健康増進による医療費の抑制、さらには市の元気と活力にまで深く関わるものである。
引き続き、各種競技団体や体育協会、体育指導員等と連携を深めながら、各種事業の推進に努められたい。
また、総合型地域スポーツクラブとしてのあわらトリムクラブは、自主財源を確保したうえで、安定的な運営ができるよう指導、支援すべきと考える。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標・目標

	指　　標　　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	手軽にスポーツに親しめる環境が整っていると考える市民の割合	%	45.5	47.6				50.0
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	スポーツ団体の育成・支援	11,962	10,962	11,224	10,224	10,857	9,857	10,996	9,996	あわらトリムクラブ会員数	人	実績	412	420	434	450	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	90	スポーツ課
												達成	91.6%	93.3%	96.4%											
2	体育協会との連携・支援	20,117	18,358	19,891	17,812	20,349	18,117	20,799	18,499	市民スポーツ大会参加人数	人	実績	739	763	818	820	↑	1	2	2	2	2	A	拡大	91	スポーツ課
												達成	90.1%	93.0%	99.8%											
3	指導者の育成	5,686	5,686	5,592	5,592	2,934	2,934	5,265	5,265	スポーツ少年団認定指導員有資格者割合	%	実績	63.0	68.0	71.9	75.0	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	92	スポーツ課
												達成	84.0%	90.7%	95.9%											
4	施設の充実と管理運営	71,179	43,425	98,491	70,330	136,817	27,344	73,631	44,713	手軽にスポーツに親しめる環境が整っていると考える市民の割合	%	実績		45.5	47.5	50.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	93	スポーツ課
												達成		91.0%	95.0%											
5	カヌーの普及	9,334	9,334	9,675	9,675	9,322	9,322	8,471	8,471	あわらカップカヌーポロ大会市民参加チーム	チーム	実績	48	48	47	50	↑	1	2	1	2	1	A	拡大	94	スポーツ課
												達成	96.0%	96.0%	94.0%											
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	16

施策区分	ゆう区分	湧【ひとづくり、文化】
	基本施策	文化と芸術の振興
事務事業数		10

施策の目的	市内の文化財の調査・研究を進め、その保全と継承に努めるとともに、文化活動団体の育成・支援を通して伝統文化や芸能の振興を図る。また、金津創作の森を拠点とした芸術の振興・発展に努める。

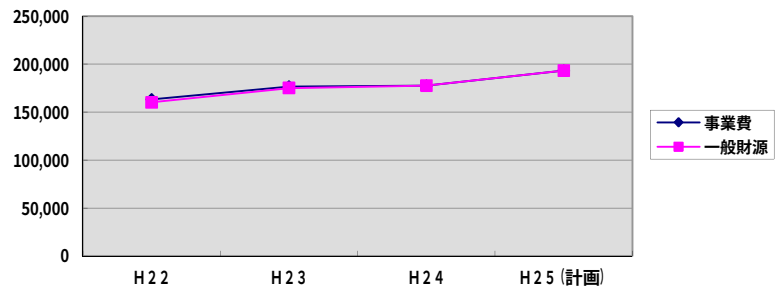
施策担当部・課	教育委員会 文化学習課	
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	163,199	160,199	176,574	175,074	177,551	177,551	193,320	193,320
市民一人当たり【円】	5,292	5,195	5,773	5,724	5,872	5,872	6,479	6,479

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

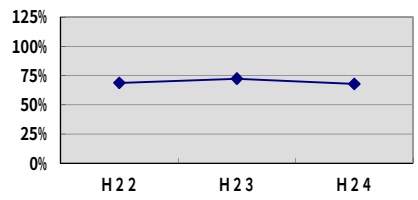


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	68.7%	72.3%	67.8%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

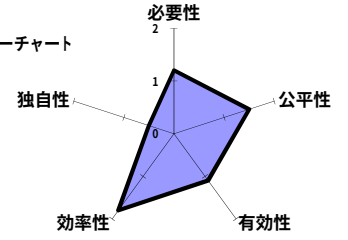


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.2 /2	1.5 /2	1.1 /2	1.8 /2	0.5 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	5	5		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		10		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

文化協議会の企画・運営を会員自らが行うという意識付けやその体制づくりと、若年層会員の新規加入や育成など組織の充実を図っていく。文化財関係では、積極的に市内の文化財や埋蔵文化財の調査等を行い、貴重な文化財については、早急に指定を行うなどその保護と保存に努める。また、金津創作の森や金津本陣IKOSSAなどとあわら温泉との観光との連携を進め、それぞれの魅力を相乗的に高められるよう努めていく。

■行政評価委員会意見

埋蔵文化財センターは平成25年7月にオープンした「金津本陣IKOSSA」に移転したことにより、当該施設での展示スペースを確保したところであるが、今後は、例えば県立博物館との連携などにより魅力ある企画展を実施すべきである。また、IKOSSAに限らず金津創作の森や空き店舗等を活用するなど、これまでの枠にとらわれない事業展開をすべきである。

また、創作の森については、費用対効果を考慮した集客力のある企画展の実施や創作の森を観光資源の一つと捉え、あわら温泉との連携を強化すべきである。

■行政改革等推進委員会意見

伝統文化の伝承については、他の事業にも共通するように若い世代の担い手不足が大きな問題となっている。現状において、それらに対処する抜本的な対策は難しいということは理解できるが、関係団体と検討しながら事業を推進されたい。

■施策の指標・目標

	指標名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	金津創作の森入場者数	人	152,629	137,654				150,000
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】 H22 事業費	H22 一般財源	H23 事業費	H23 一般財源	H24 事業費	H24 一般財源	H25（計画） 事業費	H25（計画） 一般財源	重点指標の推移 指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向	一次評価 必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針	事業No	所管課
1	文化財保護計画の策定と推進	1,092	1,092	1,112	1,112	483	483	3,568	3,568	指定（登録）文化財件数	件	実績	57	58	58	65	↑	1	1	1	2	0	B	現状維持	95	文化学習課
												達成	87.7%	89.2%	89.2%											
2	文化財・埋蔵文化財の調査	13,254	10,254	11,743	10,243	9,116	9,116	10,423	10,423	埋蔵文化財発掘調査調査件数	箇所	実績	27	21	22	35	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	96	文化学習課
												達成	77.1%	60.0%	62.9%											
3	自然・歴史資源の保存と活用	7,282	7,282	6,830	6,830	6,824	6,824	9,535	9,535	指定（登録）文化財件数	件	実績	46	47	45	65	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	97	文化学習課
												達成	70.8%	72.3%	69.2%											
4	埋蔵文化財センターの管理運営	2,453	2,453	4,569	4,569	1,942	1,942	14,095	14,095	分類（整理済）点数	点	実績	60	100	150	300	↑	1	2	1	2	1	A	現状維持	98	文化学習課
												達成	20.0%	33.3%	50.0%											
5	文化振興事業の開催	10,544	10,544	16,282	16,282	16,029	16,029	16,256	16,256	観月の夕べ来場者数	人	実績	23,000	25,000	8,400	30,000	↑	1	2	1	2	1	A	現状維持	99	文化学習課
												達成	76.7%	83.3%	28.0%											
6	文化活動団体の育成・支援	3,652	3,652	2,733	2,733	4,077	4,077	4,077	4,077	文化協議会加入者数	人	実績	874	845	780	850	↑	1	1	1	2	0	B	現状維持	100	文化学習課
												達成	102.8%	99.4%	91.8%											
7	伝統文化の継承と情報発信	1,400	1,400	4,737	4,737	6,179	6,179	2,114	2,114	伝統芸能発表会等開催団体数	団体	実績	6	6	5	10	↑	1	1	1	2	0	B	現状維持	101	文化学習課
												達成	60.0%	60.0%	50.0%											
8	金津創作の森の管理運営	121,081	121,081	126,221	126,221	130,373	130,373	130,724	130,724	施設利用者数	人	実績	104,042	152,629	137,654	150,000	↑	1	1	2	1	1	B	現状維持	102	文化学習課
												達成	69.4%	101.8%	91.8%											
9	芸術・創作活動の支援	746	746	798	798	814	814	814	814	友の会会員数	人	実績	225	206	266	300	↑	1	2	1	2	1	A	現状維持	103	文化学習課
												達成	75.0%	68.7%	88.7%											
10	地域資源との連携	1,695	1,695	1,549	1,549	1,714	1,714	1,714	1,714	各種観光団体・施設等との連携事業数	件	実績	47	55	56	100	↑	1	1	1	1	1	B	現状維持	104	文化学習課
												達成	47.0%	55.0%	56.0%											
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	17

施策区分	ゆう区分	結［生活基盤、情報、防災］
	基本施策	土地利用の適正化
事務事業数		3

施策の目的	土地の用途に応じた計画的な土地利用を推進し、少子高齢化に対応した住環境づくりや商業の活性化、歴史や文化を生かしたまちづくりを進める。

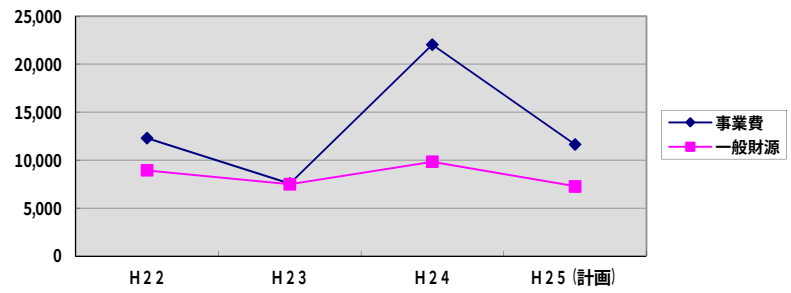
施策担当部・課	土木部 建設課	
関係課	農林水産課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	12,279	8,927	7,548	7,466	22,028	9,812	11,619	7,262
市民一人当たり【円】	398	289	247	244	728	324	389	243

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

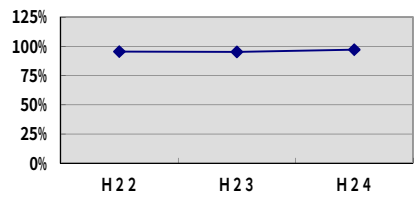


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	95.4%	95.2%	97.1%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

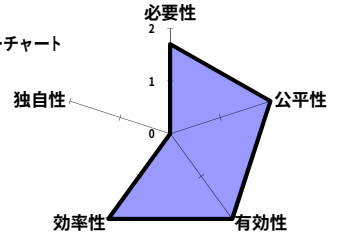


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.7 /2	2.0 /2	2.0 /2	2.0 /2	0.0 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	3			

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		3		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

人口が減少することで空き建物や空き地の増加が進み、地域では店舗などが減少する恐れがあり、人口減少に伴い活力が低下し地域コミュニティの喪失につながる。
都市計画マスタープランに基づき、環境・社会（コミュニティ）的に持続可能な都市づくりを行う。
また、必要な都市施設の整備を進めながら適切な土地利用の規制・誘導により安心して住み続けられる生活環境の整備を進める。

■行政評価委員会意見

現在、用途地域の見直しを行っているが、あわら市の将来のまちのアウトラインを決定づけるものであり、今後の人口動態、都市の拡大状況等を勘案し、適切な土地利用の誘導に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①								
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	計画的な土地利用の推進	2,576	2,576	2,618	2,618	2,029	2,029	2,069	2,069	区画整理事業の進捗率	%	実績	45.4	45.3	45.3	46.5	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	105	建設課
												達成	97.6%	97.4%	97.4%											
2	農業振興地域の見直し	1,593	1,593	1,112	1,112	1,070	1,070	1,070	1,070	農用地面積	ha	実績	3,541	3,543	3,542	3,543	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	106	農林水産課
												達成	99.9%	100.0%	100.0%											
3	地籍調査の推進	8,110	4,758	3,818	3,736	18,929	6,713	8,480	4,123	地籍調査実施済面積	Km²	実績	4.7	4.7	5.0	5.3	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	107	農林水産課
												達成	88.7%	88.1%	93.8%											
4												実績														
												達成														
5												実績														
												達成														
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	18

施策区分	ゆう区分	結【生活基盤、情報、防災】
	基本施策	道路交通網の整備
事務事業数		6

施策の目的	国道や県道、市道などの種別又は特性に応じた道路の整備を進めながら、快適で機能的な交通ネットワークの構築を推進する。

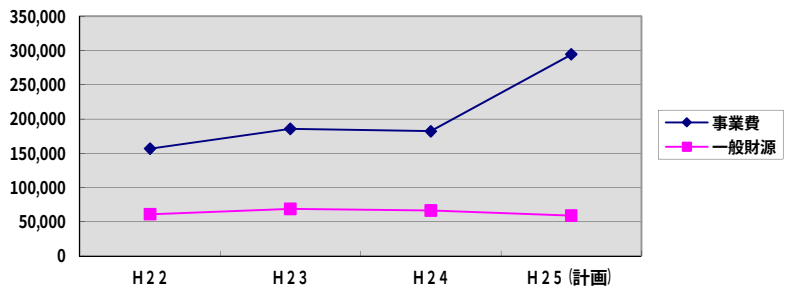
施策担当部・課	土木部 建設課	
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	156,733	60,967	185,544	68,489	182,155	66,322	294,124	59,061
市民一人当たり【円】	5,082	1,977	6,066	2,239	6,024	2,193	9,857	1,979

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

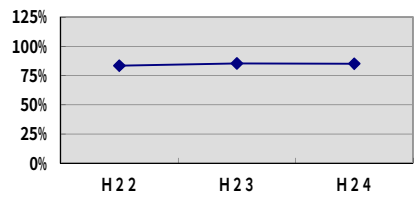


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	83.3%	85.3%	85.0%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

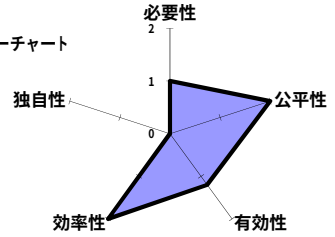


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	2.0 /2	1.2 /2	2.0 /2	0.0 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	1	5		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		6		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

公共事業が縮小されるなか、北陸新幹線の開業、福井国体の開催を見据え、JR芦原温泉駅周辺の道路整備や国道8号バイパス関連への事業集中、また都市計画道路については重要度の低い道路は計画を廃止するなどして、選択と集中により整備を進めていく。

■行政評価委員会意見

道路や橋梁などについては、引き続き、国道、県道、市道等の種別に応じ、整備の促進と推進、維持に努められたい。
また、今後は道路や橋梁といったインフラの老朽化に対する対策が必要となってくるが、それらには多額の事業費を要することから、長期的視点に立って計画的に取り組むべきである。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会意見にもあるように、道路や橋梁などのインフラの老朽化への対策は重要である。それらに対応するためには多額の事業費を要し、事業期間も長期に渡るとともに市民の安全にも直接関わるものであることから、事業の推進に当たっては計画性を持ちながら着実に進められたい。

■施策の指標・目標

	指　　標　　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	道路が効率的・効果的に整備されていると考えている市民の割合	%	45.1	43.0				50.0
②	都市計画道路の整備率	%	54.9	56.5				59.0
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	国道の整備促進	238	238	242	242	1,447	1,447	234	234	国道8号の進捗率	%	実績	20.0	20.0	20.0	60.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	108	建設課
												達成	33.3%	33.3%	33.3%											
2	県道の整備促進	218	218	222	222	143	143	214	214	県管理道路の改良率	%	実績	91.0	93.0	93.0	95.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	109	建設課
												達成	95.8%	97.9%	97.9%											
3	市道･橋りょうの改良･整備	109,700	53,034	168,652	63,297	167,180	59,347	290,448	55,385	市道の改良率	%	実績	87.7	87.8	87.8	90.0	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	110	建設課
												達成	97.4%	97.6%	97.6%											
4	道路計画の策定	364	364	371	371	357	357	357	357	道路が効率的･効果的に整備されていると考えている市民の割合	%	実績		45.1	43.0	50.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	111	建設課
												達成		90.2%	86.0%											
5	雪に強い道づくり	2,573	2,573	2,574	2,574	13,028	5,028	2,871	2,871	消雪設備の整備済延長	m	実績	8,463	8,463	8,700	8,900	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	112	建設課
												達成	95.1%	95.1%	97.8%											
6	歩道の整備	43,640	4,540	13,483	1,783	0	0	0	0	歩道整備延長	m	実績	29,446	30,217	30,217	31,000	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	113	建設課
												達成	95.0%	97.5%	97.5%											
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	19

施策区分	ゆう区分	結【生活基盤、情報、防災】
	基本施策	新幹線開業に向けた周辺整備
事務事業数		3

施策の目的	着工が認可された北陸新幹線金沢－敦賀間の事業促進に努めるとともに、平成26年度の金沢開業に向けた駅周辺整備など、ハード･ソフト両面における取り組みを進める。また、並行在来線の取り扱いについても、市の財政負担が過大とならない運営方法等を検討する。

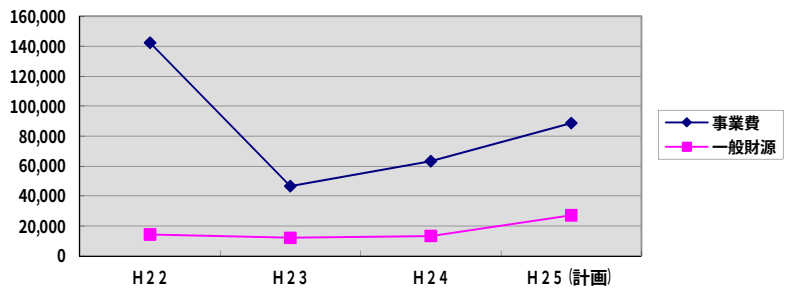
施策担当部･課	土木部 建設課	
関係課	市民生活課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	142,248	14,348	46,643	12,143	63,243	13,343	88,706	27,106
市民一人当たり【円】	4,613	465	1,525	397	2,092	441	2,973	908

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

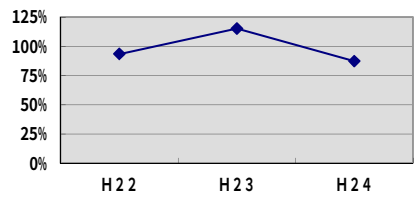


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	93.4%	115.4%	87.4%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

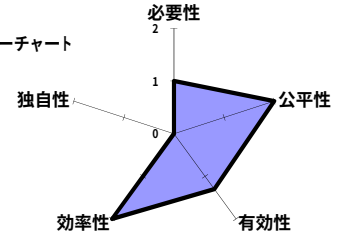


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	2.0 /2	1.3 /2	2.0 /2	0.0 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	1	2		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休･廃止
事業数	3			

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

駅周辺整備には長い期間と多額の事業費がかかる。特に、土地買収については代替地を求める傾向があり、買収は難航している。
新幹線のインパクトだけでは事業実施が難しいため、ハード･ソフト両面における事業の推進に伴い市民との協働による持続的な運営を図る。
効率的に事業運営を図るには、関係機関と連携しながら新幹線事業と併せて駅周辺のまちづくりを進めていく。

■行政評価委員会意見

JR芦原温泉駅や駅周辺はあわら市の顔であり、駅を利用する観光客にとっては、最初に市のイメージを決定づける重要なファクターでもある。今後の新幹線金沢駅開業、その後の県内延伸を見据えながら、戦略性を持った整備が必要であり、整備に係る事業費はもちろんのこと、並行在来線に対する市の財政負担も大きいものと予想されるため、財政当局との連携を密にしながら、事業の推進に努めるべきである。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標･目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①								
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	北陸新幹線開業に向けた取り組み	5,381	5,381	6,194	6,194	6,677	6,677	10,426	10,426	要望回数	回	実績	6	8	5	5	↑	1	2	2	2	0	A	拡大	114	建設課
												達成	120.0%	160.0%	100.0%											
2	並行在来線への対応	0	0	0	0	71	71	71	71	協議会開催回数	回	実績				2	↑	1	2	1	2	0	B	拡大	115	市民生活課
												達成														
3	芦原温泉駅周辺の整備	136,867	8,967	40,449	5,949	56,495	6,595	78,209	16,609	事業進捗率	%	実績	10.0	10.6	11.2	15.0	↑	1	2	1	2	0	B	拡大	116	建設課
												達成	66.7%	70.7%	74.7%											
4												実績														
												達成														
5												実績														
												達成														
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	20

施策区分	ゆう区分	結［生活基盤、情報、防災］
	基本施策	機能的なまちの整備と景観への配慮
事務事業数		12

施策の目的	公園や住環境など、機能的な都市環境の整備と維持に努めるとともに、景観に配慮したまちづくりを進める。また、デマンドタクシーの運行、公共交通機関の運行支援を通して、総合的な交通体系の構築に努める。

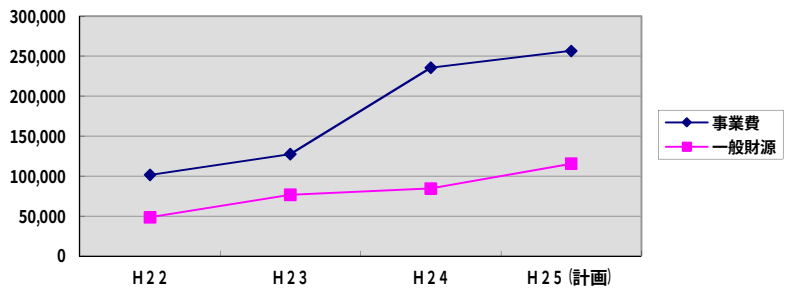
施策担当部・課	土木部 建設課	
関係課	市民生活課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	101,436	48,329	127,498	76,486	235,520	84,455	256,606	115,511
市民一人当たり【円】	3,289	1,567	4,169	2,501	7,789	2,793	8,600	3,871

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

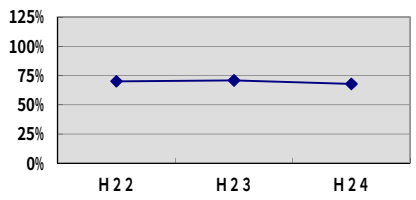


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	70.2%	70.8%	67.8%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

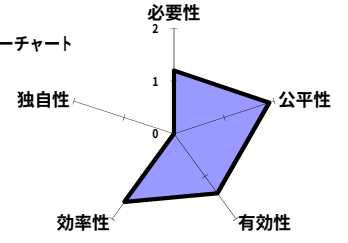


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.2 /2	1.9 /2	1.4 /2	1.6 /2	0.0 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	3	9		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	1	10	1	

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

魅力的な住環境の整備を進めるため、景観に配慮したまちづくりを進めるとともに、高齢化に対応した公共交通機関の運行支援を行う。

■行政評価委員会意見

景観の保護や創出といった景観への取り組みに対する市民の意識は年々高まってきており、その推進に当たっては市のみならず市民及び事業者の3者が一体となり、その質の向上に努めるべきである。
また、現在行われている乗り合いタクシーは、事業の評価を適正に行いながら、費用対効果、市民ニーズの把握等、総合的に勘案しながら改良に努めるべきである。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標・目標

	指　　標　　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	公共交通機関が効果的に運行されていると考える市民の割合	%	23.4	23.1				25.0
②	景観に配慮したまち並み整備が行われていると考える市民の割合	%	16.9	17.5				20.0
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】 H22 事業費	H22 一般財源	H23 事業費	H23 一般財源	H24 事業費	H24 一般財源	H25（計画） 事業費	H25（計画） 一般財源	重点指標の推移 指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向	一次評価 必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針	事業No	所管課
1	都市公園･緑地の整備･管理	16,757	16,757	13,234	13,234	29,138	25,638	28,768	25,268	管理団体による維持管理作業回数	回	実績	18	18	18	18	↑	1	2	2	1	0	B	現状維持	117	建設課
												達成	100.0%	100.0%	100.0%											
2	河川緑地の管理	1,500	1,500	1,608	1,608	1,536	1,536	2,714	2,714	地域の団体による草刈の回数	回	実績	10	11	11	12	↑	1	2	1	1	0	B	現状維持	118	建設課
												達成	83.3%	91.7%	91.7%											
3	市営住宅の適正な管理	35,264	-10,411	41,896	-1,397	131,179	1,368	134,917	3,917	長寿命化整備率	%	実績	7.4	8.8	25.0	72.0	↑	2	1	2	1	0	B	縮小	119	建設課
												達成	10.3%	12.2%	34.7%											
4	住宅耐震化の促進	3,723	2,823	2,650	2,350	5,627	4,427	5,627	4,727	木造住宅耐震診断実施件数	件	実績	8	12	10	10	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	120	建設課
												達成	80.0%	120.0%	100.0%											
5	省エネルギー住宅の普及促進	2,154	2,154	2,417	2,417	3,077	3,077	3,894	3,894	太陽光発電システム補助件数（累計）	件	実績	75	112	163	280	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	121	市民生活課
												達成	26.8%	40.0%	58.2%											
6	市営駐車場の管理運営	6,532	0	7,419	0	6,554	0	5,695	0	駐車場利用台数	台	実績	27,543	26,969	31,250	30,000	↑	1	2	2	1	0	B	現状維持	122	市民生活課
												達成	91.8%	89.9%	104.2%											
7	放置自転車対策	218	218	222	222	1,975	1,975	3,680	3,680	放置自転車撤去台数	台	実績	38	14	103	50	→	1	2	1	1	0	B	現状維持	123	市民生活課
												達成	-	-	-											
8	景観計画の推進	1,518	1,518	1,681	1,681	1,217	1,217	1,575	1,575	景観に配慮したまち並み整備が行われていると考える市民の割合	%	実績		16.9	17.5	20.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	124	建設課
												達成		84.5%	87.5%											
9	美しい景観づくりのための規制と誘導	2,257	2,257	4,079	4,079	2,783	2,783	2,926	2,926	景観計画区域の指定地区	地区	実績			0	2	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	125	建設課
												達成			0.0%											
10	市民による景観活動の推進	1,092	1,092	1,186	1,186	2,140	2,140	2,854	2,854	景観まちづくり協議会設置数	組織	実績		0	0	2	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	126	建設課
												達成		0.0%	0.0%											
11	デマンド方式による公共交通の運行	0	0	18,300	18,300	14,153	4,153	29,694	29,694	乗合タクシー一日当たり利用者数	人	実績			73	100	↑	1	2	1	2	0	B	拡大	127	市民生活課
												達成			72.7%											
12	公共交通の利用促進と運行支援	30,421	30,421	32,806	32,806	36,141	36,141	34,262	34,262	えち鉄湯のまち駅乗降客数	人	実績	206,716	206,123	201,370	209,000	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	128	市民生活課
												達成	98.9%	98.6%	96.3%											
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	21

施策区分	ゆう区分	結【生活基盤、情報、防災】
	基本施策	上水道事業の運営
事務事業数		3

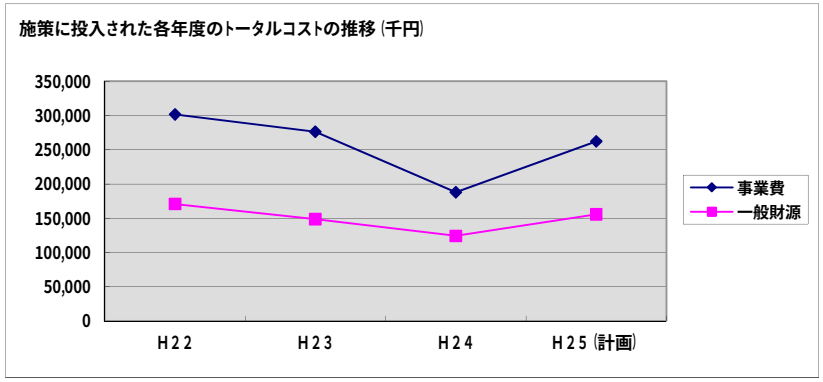
施策の目的	水源地や配水池、給水施設の適正な維持管理に努め、安全でおいしい水の供給と事業の安定経営に努める。

施策担当部・課	土木部 上下水道課	
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	301,512	170,768	276,140	148,773	187,646	124,318	261,981	155,701
市民一人当たり【円】	9,777	5,538	9,028	4,864	6,206	4,111	8,780	5,218

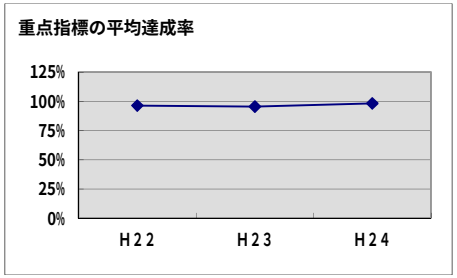
※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）



■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	96.3%	95.5%	98.1%

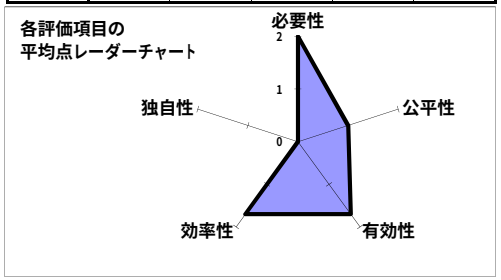
※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）



■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	2.0 /2	1.0 /2	1.7 /2	1.7 /2	0.0 /2



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	1	2		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		3		

■施策の指標・目標

	指　　標　　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	安全でおいしい水が供給されていると考える市民の割合	%	72.7	77.5				80.0
②								
③								
④								
⑤								

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

現在、給水のほとんどを県水道事業からの受水により賄っており、緊急時のバックアップとして水道井戸を保有している。この井戸について、毎月水源の水質調査を行い水質を監視して、緊急時に備えている。
また、安定した飲料水の供給を行うために、経年管の布設替えや配水池の耐震化など老朽施設の更新を行う必要があり、建設改良に係る十分な財源を確保する必要がある。

■行政評価委員会意見

上水道は、安全な水道水が安定的に供給されて当然の社会基盤である。今後も安定的な事業運営のために、施設の適正な維持管理、財源確保に努めること。
また、今後は水道施設の老朽化に対する対策が必要となってくるが、これには多額の事業費を要することから、長期的視点にたって計画的に取り組むべきである。

■行政改革等推進委員会意見

水道施設は重要なインフラの一つであり、老朽化に対する対策は速やかに行う必要がある。これらの対策には多額の事業費を要するため、経営状況を勘案しながら計画的な事業推進に努められたい。

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	水道施設の整備・管理	229,373	113,813	202,766	90,856	112,086	63,543	180,480	89,696	有収率	%	実績	84.3	87.7	88.1	90.0	↑	2	1	1	2	0	B	現状維持	129	上下水道課
												達成	93.6%	97.5%	97.9%											
2	安全で安定した水の供給	31,789	31,789	31,560	31,560	30,867	30,867	32,110	32,110	安全でおいしい水が供給されていると考える市民の割合	%	実績		72.7	77.5	80.0	↑	2	1	2	2	0	A	現状維持	130	上下水道課
												達成		90.9%	96.9%											
3	水道料金の適正な徴収	40,350	25,166	41,814	26,357	44,693	29,908	49,391	33,895	収納率（現年度）	%	実績	98.5	97.6	99.1	99.5	↑	2	1	2	1	0	B	現状維持	131	上下水道課
												達成	99.0%	98.1%	99.6%											
4												実績														
												達成														
5												実績														
												達成														
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	22

施策区分	ゆう区分	結［生活基盤、情報、防災］
	基本施策	下水道事業の運営
事務事業数		5

施策の目的	計画的な公共下水道事業の推進と処理施設の維持管理を図るとともに、受益者負担金や使用料の適正徴収による安定的な事業運営に努める。

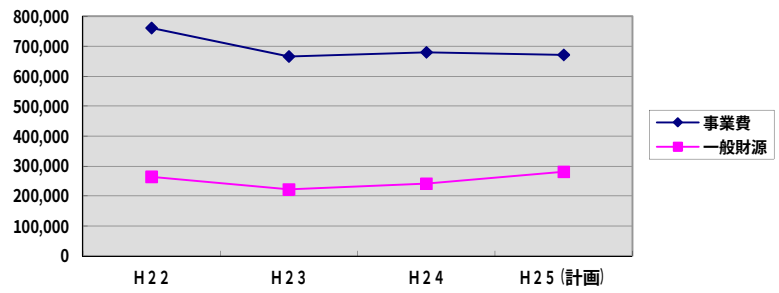
施策担当部・課	土木部 上下水道課	
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	760,111	263,517	665,419	221,819	679,832	241,228	670,577	280,577
市民一人当たり【円】	24,649	8,545	21,756	7,252	22,483	7,978	22,473	9,403

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

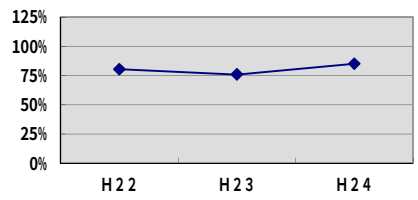


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	80.4%	75.8%	85.1%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

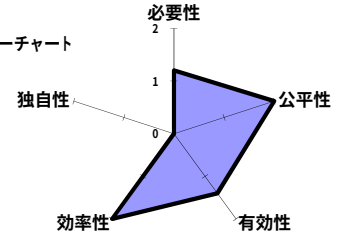


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.2 /2	2.0 /2	1.4 /2	2.0 /2	0.0 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	3	2		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		5		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

公共下水道事業の整備率はH24年3月末で76.1%であり、未整備地区の早期整備が求められている。
しかし、財源的課題もあり、計画的な事業推進が減速気味である。今後、財政的課題も含め推進できるよう努めていきたい。
なお、農業集落排水事業については、管理経費の軽減を図るために、H29年度を目途に公共下水道に取り込み統合する予定である。

■行政評価委員会意見

公平性と安定的な収益を確保するため、引き続き接続率の向上に努められたい。
また、下水道会計は独立採算が原則であることから、収益的収支について下水道会計単体での黒字化を図り、料金改定を視野に入れながら安定経営に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

経営安定化のためには、下水道への接続率や下水道使用料の収納率を向上させることが非常に重要である。これらは地道な取り組みを継続的に続けていく必要があり、指標の改善のために引き続き努力されたい。

■施策の指標・目標

	指標名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	計画区域内公共下水道接続率	%	89.0	90.0				95.0
②	下水道使用料収納率	%	95.1	97.8				96.0
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	公共下水道の整備と運営	542,942	85,642	509,260	65,660	511,897	73,997	483,559	93,559	下水道接続率	%	実績	89.2	89.0	90.0	95.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	132	上下水道課
												達成	93.9%	93.7%	94.7%											
2	農業集落排水事業施設の維持管理	47,619	47,619	46,528	46,528	42,476	42,476	44,282	44,282	収納率	%	実績	99.3	99.2	99.6	100.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	133	上下水道課
												達成	99.3%	99.2%	99.6%											
3	浸水対策下水道の整備	47,971	8,971	9,831	9,831	11,423	11,423	52,214	52,214	雨水渠年間布設延長	m	実績	80	90	99	100	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	134	上下水道課
												達成	80.0%	90.0%	99.0%											
4	下水道事業受益者負担金等の適正な徴収	120,800	120,800	99,355	99,355	113,018	113,018	89,210	89,210	収納率（現年度）	%	実績	94.7	95.1	97.8	99.0	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	135	上下水道課
												達成	95.7%	96.1%	98.8%											
5	浄化槽設置の推進	779	485	445	445	1,018	314	1,312	1,312	合併処理浄化槽設置事業補助金利用件数	件	実績	1	0	1	3	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	136	上下水道課
												達成	33.3%	0.0%	33.3%											
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	23

施策区分	ゆう区分	結【生活基盤、情報、防災】
	基本施策	地域防災の強化
事務事業数		11

施策の目的	地域防災計画の見直しと津波ハザードマップの作成を行い、これらに基づき組織、体制、設備の充実を図るとともに、自主防災組織の設立促進や意識の啓発を通して、災害に強いまちづくりを進める。

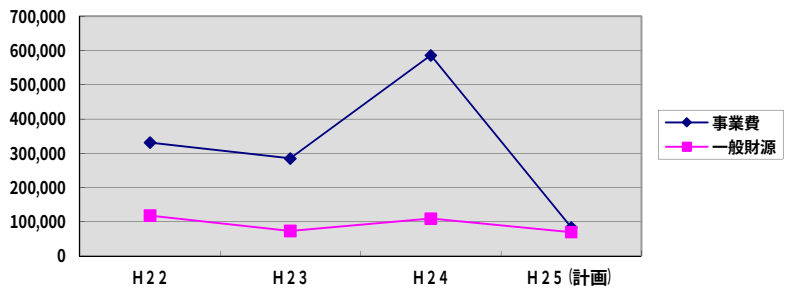
施策担当部・課	総務部 総務課	
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	331,088	117,892	284,637	72,837	585,813	109,113	83,518	69,518
市民一人当たり【円】	10,736	3,823	9,306	2,381	19,373	3,608	2,799	2,330

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

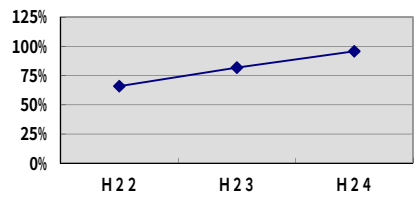


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	65.8%	81.8%	95.7%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

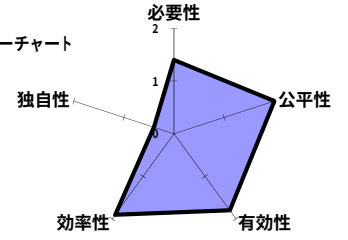


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.4 /2	2.0 /2	1.8 /2	1.9 /2	0.4 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	9	2		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	5	6		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

平成24年度も、各自治会における自主防災組織の設立に積極的に取り組んだ。今後は、これらの組織が災害時に効果的な活動ができるよう、日ごろの訓練活動をバックアップしていくとともに、未設置の区への設立働きかけを進めていきたい。

■行政評価委員会意見

災害時における住民主体の初期初動体制の整備のため、引き続き自主防災組織の設立促進に努められたい。
また、施策番号6「地域福祉の推進と災害支援」においても述べていることであるが、災害時に即応できる課横断的な体制整備等を早急に進めるべきである。

■行政改革等推進委員会意見

将来に向かって消防団の担い手不足や団員の高齢化が進むことが危惧される。消防団は地域に密着し、住民の安心と安全を守る重要な役割を果たしていることから、しっかりとした対応を願いたい。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	自主防災組織の設立数（131区中）	区	67	79				100
②	避難拠点や自主防災組織が整備され災害に強いまちだと考える市民の割合	%	25.7	33.7				30.0
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	地域防災計画の見直し	1,238	1,238	1,483	1,483	8,133	8,133	2,141	2,141	避難拠点や自主防災組織が整備され災害に強いまちだと考える市民の割合	%	実績		25.7	33.7	30.0	↑	2	2	2	2	0	A	拡大	137	総務課
												達成		85.7%	112.3%											
2	自主防災組織の設立の促進と支援	3,350	3,350	3,275	3,275	2,786	2,786	3,515	3,515	自主防災組織数	区	実績	45	67	79	100	↑	1	2	2	2	1	A	現状維持	138	総務課
												達成	45.0%	67.0%	79.0%											
3	災害時の要援護者支援の推進	73	73	74	74	143	143	143	143	要援護者台帳登録者	人	実績	1,017	1,042	931	1,100	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	139	総務課
												達成	92.5%	94.7%	84.6%											
4	危機管理体制の充実	73	73	74	74	71	71	143	143	避難拠点や自主防災組織が整備され災害に強いまちだと考える市民の割合	%	実績		25.7	33.7	30.0	↑	2	2	2	2	0	A	拡大	140	総務課
												達成		85.7%	112.3%											
5	消防施設･設備の充実	225,774	20,474	156,189	12,289	521,494	44,794	4,452	4,452	避難拠点や自主防災組織が整備され災害に強いまちだと考える市民の割合	%	実績		25.7	33.7	30.0	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	141	総務課
												達成		85.7%	112.3%											
6	消防団の強化	13,346	13,346	12,727	12,727	13,004	13,004	13,071	13,071	一般隊員年間訓練回数	回	実績	7	8	8	7	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	142	総務課
												達成	100.0%	114.3%	114.3%											
7	除雪体制の充実	74,147	74,147	31,679	31,679	30,868	30,868	46,168	32,168	雪に強いまちづくり支援事業採択件数	件	実績	5	6	6	8	↑	1	2	2	1	0	B	拡大	143	建設課
												達成	62.5%	75.0%	75.0%											
8	防災意識の啓発	728	728	742	742	500	500	714	714	避難拠点や自主防災組織が整備され災害に強いまちだと考える市民の割合	%	実績		25.7	33.7	30.0	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	144	総務課
												達成		85.7%	112.3%											
9	防災訓練の実施	2,223	2,223	2,296	2,296	3,102	3,102	2,316	2,316	総合防災訓練の実施済区数	区	実績	22	41	53	103	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	145	総務課
												達成	21.4%	39.8%	51.5%											
10	防災行政無線整備と管理	9,772	1,876	75,727	7,827	5,284	5,284	10,498	10,498	避難拠点や自主防災組織が整備され災害に強いまちだと考える市民の割合	%	実績		25.7	33.7	30.0	↑	1	2	2	2	2	A	拡大	146	総務課
												達成		85.7%	112.3%											
11	地域防災システムの構築	364	364	371	371	428	428	357	357	災害時の相互応援協定を締結した団体	区	実績	22	24	26	30	↑	1	2	2	2	1	A	拡大	147	総務課
												達成	73.3%	80.0%	86.7%											
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	24

施策区分	ゆう区分	結［生活基盤、情報、防災］
	基本施策	安心なまちづくりの推進
事務事業数		9

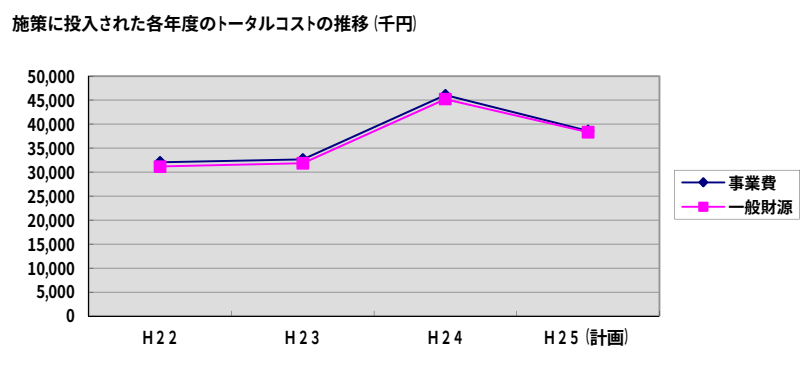
施策の目的	防犯隊による防犯活動の充実と住民の防犯意識の高揚を図り、犯罪の起きにくいまちづくりを進める。また、安全教育や施設整備などによる交通安全の推進や消費者保護の推進により、安心して生活できるまちを目指す。

施策担当部・課	市民福祉部 市民生活課	
関係課	総務課	建設課

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	32,051	31,168	32,628	31,843	46,053	45,219	38,605	38,330
市民一人当たり【円】	1,039	1,011	1,067	1,041	1,523	1,495	1,294	1,285

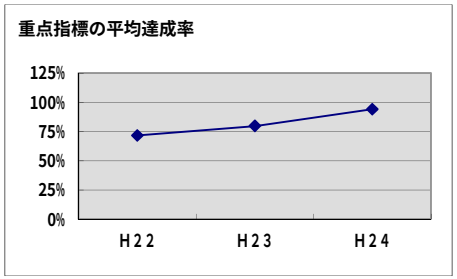
※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）



■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	71.7%	79.7%	94.1%

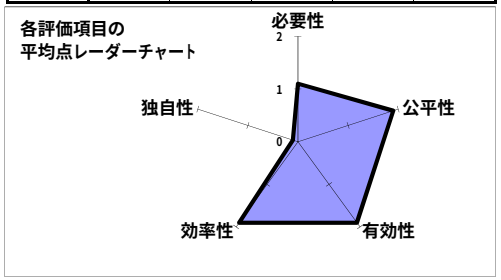
※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）



■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.1 /2	1.9 /2	1.9 /2	1.9 /2	0.1 /2



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	8	1		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		9		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

安心安全なまちづくりのために防犯隊員や交通指導員、警察等の関係団体が連携して継続的な見回り活動や講習会、街頭指導を行っている。
事件や事故を未然に防ぐことが必要であり、今後とも継続的な活動を続けていくとともに広報紙やホームページを活用して情報提供することで市民の防犯や交通安全に対する意識高揚に努める。
また、今後ともガードレールやカーブミラー、区画線などの交通安全施設の適正な管理を行っていく。また、消費者センターの啓発にも努めていきたい。

■行政評価委員会意見

昨年度より防犯隊の組織強化に努めていることもあり、防犯に対する市民の評価は高く、一定の成果が認められる。
しかしながら、消費者保護対策について充実していると考える市民の割合については相対的に低く、また減少傾向である。全国的に消費者問題が増加している現状に鑑みても、今後は相談しやすい体制づくりや啓発活動の強化等に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標・目標

	指　　標　　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	犯罪が少なく安心して暮らせるまちだと考える市民の割合	%	72.7	77.4				75.0
②	消費者保護対策が充実していると考える市民の割合	%	21.6	21.2				30.0
③	交通事故発生件数	件	110	95				95
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	防犯対策の充実・強化	3,463	3,463	3,468	3,468	5,631	5,631	8,746	8,746	防犯灯設置事業補助金における新規設置（取替えを含む。）数	基	実績	45	49	194	200	↑	1	1	2	1	0	B	現状維持	148	総務課
												達成	22.5%	24.5%	97.0%											
2	防犯隊活動の充実	6,864	6,864	7,483	7,483	16,415	16,415	7,682	7,682	犯罪が少なく安心して暮らせると思っている人の割合	%	実績		73.6	77.4	75.0	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	149	総務課
												達成		98.1%	103.2%											
3	暴力追放運動の推進	2,638	2,638	2,925	2,925	1,008	1,008	2,578	2,578	暴力団が関係した事犯数	件	実績	3	1	1	0	↓	1	2	1	2	1	A	現状維持	150	総務課
												達成	-	-	-											
4	交通安全教育の充実	1,456	1,456	1,484	1,484	2,212	2,212	1,428	1,428	各種交通教室の開催数	回	実績	130	138	144	150	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	151	市民生活課
												達成	86.7%	92.0%	96.0%											
5	交通安全団体との連携	964	964	871	871	857	857	857	857	関係団体との連携回数	回	実績	7	7	7	7	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	152	市民生活課
												達成	100.0%	100.0%	100.0%											
6	交通安全施設の整備・管理	8,668	8,668	8,342	8,342	9,640	9,640	8,784	8,784	交通事故発生件数	件	実績	105	110	95	95	↓	1	2	2	2	0	A	現状維持	153	建設課
												達成	90.5%	86.4%	100.0%											
7	交通安全対策の充実	3,475	3,475	3,562	3,562	4,019	4,019	3,892	3,892	交通事故発生件数	件	実績	105	110	95	95	↓	1	2	2	2	0	A	現状維持	154	市民生活課
												達成	90.5%	86.4%	100.0%											
8	相談体制の充実・強化	1,820	1,820	1,854	1,854	2,141	2,141	1,784	1,784	消費生活相談年間件数	件	実績	100	102	92	150	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	155	市民生活課
												達成	66.7%	68.0%	61.3%											
9	消費者の意識啓発	2,703	1,820	2,639	1,854	4,130	3,296	2,854	2,579	出前講座の開催回数	回	実績	45	82	95	100	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	156	市民生活課
												達成	45.0%	82.0%	95.0%											
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	25

施策区分	ゆう区分	裕［産業］
	基本施策	農業の振興
事務事業数		11

施策の目的	市の基幹産業の一つである農業について、担い手育成や遊休地対策、近代化への支援などの経営基盤の強化を図るとともに、生産基盤の整備と充実に努め、その振興を図る。

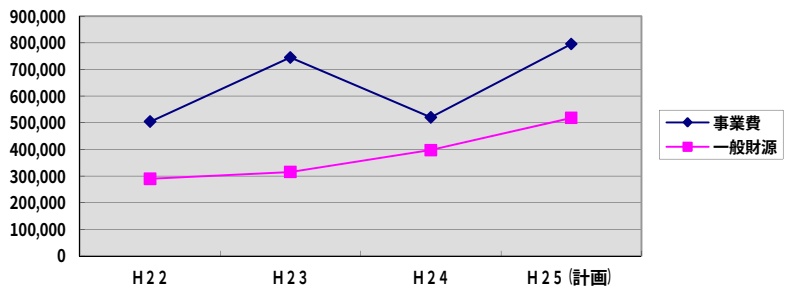
施策担当部・課	経済産業部	農林水産課
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	504,039	289,751	744,493	315,157	520,412	397,479	795,976	518,059
市民一人当たり【円】	16,345	9,396	24,341	10,304	17,211	13,145	26,676	17,362

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

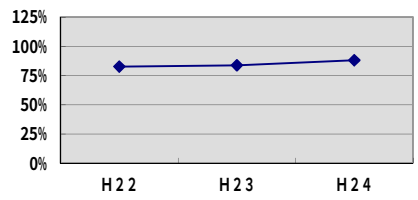


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	82.6%	83.7%	88.1%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

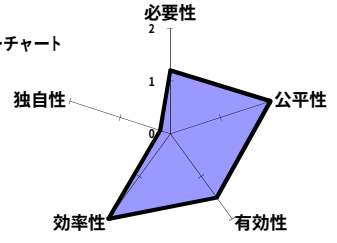


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.2 /2	2.0 /2	1.5 /2	2.0 /2	0.2 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	7	4		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	7	4		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

南部平坦地および北部丘陵地ともに農業の担い手不足は深刻な課題である。南部平坦地においては引き続き農業用生産基盤の整備を進め、農作業の効率化と省力化を図り、北部丘陵地においては新規就農者の育成、企業の農業参入を進め、耕作放棄地や遊休農地の解消を図る。また、新しい農業の可能性として北潟湖周辺地区の施設を活用したエコグリーンツーリズムを促進する。また、イノシシ被害対策としては侵入防止柵設置済の地域への適正な管理と捕獲の強化を図るとともに、イノシシ被害が拡大している周辺地域には侵入防止柵の設置を促進する。

■行政評価委員会意見

農業振興政策は、ほとんどが国、県等の補助に対する協調補助である。また多額の事業費を投入していることから、費用対効果の観点での検証が不可欠である。

また、鳥獣害対策として行っている侵入防止策設置等の物理的な対処方法は、事業費、維持管理等の問題もあることから、地域を主体とした個体数減少に向けた対策を促すよう検討されたい。

■行政改革等推進委員会意見

地産地消の推進は地域の農業振興に大きく貢献するものであり、特に年間を通して大量の農産物を消費する学校給食への取り組みについて検討されたい。

■施策の指標・目標

	指標名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	認定農業者数	経営体	101	100				110
②	坂井北部丘陵地の耕作率	%	65.0	68.0				65.0
③	学校給食における地元食材の使用率	%	43.4	44.9				48.0
④	新規就農者数	人	0	1				5
⑤								

※「④新規就農者数」は、目標期間（H23からH27）における新規就農者の認定数累計とする。

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】 H22 事業費	H22 一般財源	H23 事業費	H23 一般財源	H24 事業費	H24 一般財源	H25（計画） 事業費	H25（計画） 一般財源	重点指標の推移 指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向	一次評価 必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針	事業No	所管課
1	担い手の育成と支援	3,456	2,397	5,883	3,794	9,342	6,094	10,279	5,240	担い手への農地集積面積	ha	実績	1,804	1,830	1,861	1,900	↑	1	2	2	2	0	A	拡大	157	農林水産課
												達成	94.9%	96.3%	98.0%											
2	農地の有効活用と遊休地対策	5,573	5,573	11,165	7,715	9,670	4,996	8,813	4,139	耕作放棄地面積	ha	実績	60	56	48	40	↓	2	2	2	2	0	A	現状維持	158	農林水産課
												達成	66.2%	71.2%	83.2%											
3	経営近代化への支援	114,231	12,443	316,379	37,933	61,744	16,544	33,663	10,429	農地集積面積	ha	実績	1,436	1,559	1,599	1,620	↑	1	2	1	2	0	B	拡大	159	農林水産課
												達成	88.6%	96.2%	98.7%											
4	有害鳥獣対策	21,774	14,252	34,858	12,602	12,293	7,068	26,074	10,283	農作物被害額（イノシシ）	千円	実績	6,165	4,658	7,847	4,000	↓	2	2	1	2	0	A	拡大	160	農林水産課
												達成	64.9%	85.9%	51.0%											
5	農業基盤の整備と管理	311,530	210,780	308,699	200,988	359,835	310,726	530,668	441,468	水田の大区画化面積	ha	実績	1,376	1,376	1,376	1,406	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	161	農林水産課
												達成	97.9%	97.9%	97.9%											
6	農業関係団体との連携	33,500	31,706	37,293	29,647	37,898	29,755	35,694	27,815	生産数量目標に対する作付率	%	実績	99.8	99.8	99.8	100.0	↑	1	2	2	2	1	A	現状維持	162	農林水産課
												達成	99.8%	99.8%	99.8%											
7	地産地消の促進と安全な食の提供	200	200	279	279	501	501	577	577	学校給食における地元食材の使用率	%	実績	39.3	43.4	44.9	48.0	↑	1	2	2	2	0	A	拡大	163	農林水産課
												達成	81.9%	90.4%	93.5%											
8	地場農産物の販売促進	291	291	2,537	871	214	214	130,357	357	ファーマーズマーケット「きららの丘」の販売額	千円	実績	373,660	366,482	355,000	385,000	↑	1	2	2	2	0	A	拡大	164	農林水産課
												達成	97.1%	95.2%	92.2%											
9	6次産業化の推進	73	73	148	148	1,403	285	143	143	農産物生産加工販売農業者数	人	実績	4	4	5	6	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	165	農林水産課
												達成	66.7%	66.7%	83.3%											
10	環境保全型農業の推進	0	0	14,187	8,115	14,431	8,215	6,198	4,098	カバークロップの作付による化学肥料・農薬を5割以上低減した面積	ha	実績		13	27	30	↑	1	2	1	2	0	B	拡大	166	農林水産課
												達成		42.0%	90.0%											
11	北部丘陵地の保全	13,411	12,036	13,065	13,065	13,081	13,081	13,510	13,510	丘陵地における利用権設定面積	ha	実績	136	159	163	200	↑	1	2	2	2	1	A	拡大	167	農林水産課
												達成	68.0%	79.4%	81.5%											
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	26

施策区分	ゆう区分	裕［産業］
	基本施策	林業の振興
事務事業数		3

施策の目的	後継者の確保や、生産コスト削減のための施設整備を推進し、県産材の需要拡大をはじめとする林業の振興を図る。

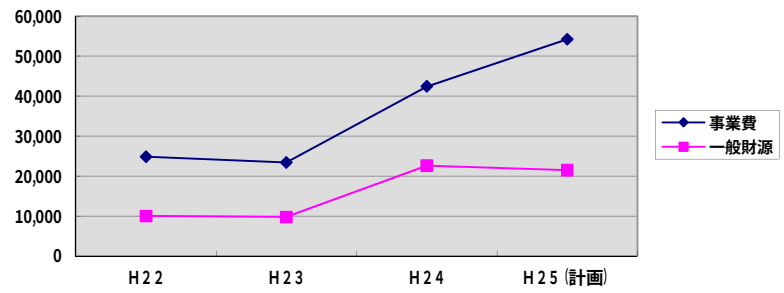
施策担当部・課	経済産業部	農林水産課
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	24,828	9,986	23,394	9,746	42,414	22,576	54,229	21,479
市民一人当たり【円】	805	324	765	319	1,403	747	1,817	720

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

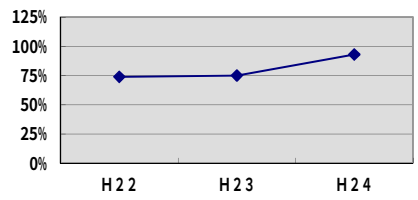


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	73.9%	75.0%	93.1%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

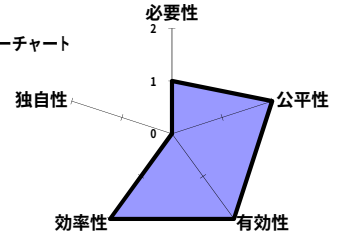


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	2.0 /2	2.0 /2	2.0 /2	0.0 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	3			

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		3		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

林業を取り巻く環境は、収益性の低下や就業者の減少、高齢化に伴い、これまで行われてきた生産活動を維持することが困難な状況となっている。
今後は後継者の確保に加え、林産物の品質向上や生産コスト削減のための林業施設の整備を推進するとともに、市及び県産材の需要拡大に取り組むほか、森林の持つ多面的機能を発揮させるため、関係団体と連携し植林や間伐、病害虫の防除などを促進する。また、間伐材を始めとした国産材の活用促進に関する協定を港区と締結しており、木粉・ペレット製造事業を支援することにより、間伐材等の木質バイオマスへの利用を促進する。

■行政評価委員会意見

担い手不足が深刻化している林業では、坂井森林組合等と連携を図りながら、間伐等の管理を促進するともに、大量消費地に対する働きかけを行うなど、その維持と振興を図るべきである。
また、近年、環境負荷の少ない再生可能エネルギーが注目されており、その一つでもある木質バイオマスについて、県内の状況や設置動向を把握し、機を捉えながら適切に対応すべきである。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①								
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	林道の整備と管理	9,528	1,628	8,203	1,503	10,497	1,497	36,071	10,571	基幹林道剱ケ岳線の整備延長	m	実績	9,329	9,795	10,432	11,600	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	168	農林水産課
												達成	80.4%	84.4%	89.9%											
2	間伐の促進と森林環境の保全	14,953	8,011	14,843	7,895	31,572	20,734	17,813	10,563	年間間伐面積	ha	実績	37	37	37	40	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	169	農林水産課
												達成	92.5%	92.5%	92.5%											
3	経営体制の強化	347	347	348	348	345	345	345	345	木材搬出量	㎥	実績	1,119	1,107	2,228	2,300	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	170	農林水産課
												達成	48.7%	48.1%	96.9%											
4												実績														
												達成														
5												実績														
												達成														
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	27

施策区分	ゆう区分	裕［産業］
	基本施策	漁業の振興
事務事業数		2

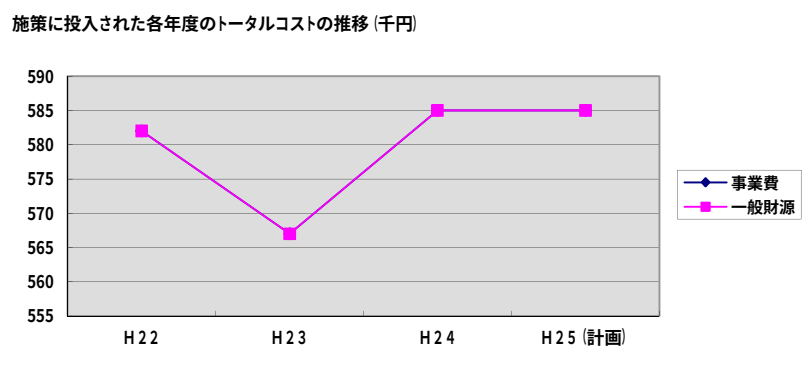
施策の目的	北潟湖や波松海岸などで行われる漁業の振興に努めるとともに、漁業をテーマとしたブルーツーリズムや観光漁業の推進を図る。

施策担当部・課	経済産業部	農林水産課
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	582	582	567	567	585	585	585	585
市民一人当たり【円】	19	19	19	19	19	19	20	20

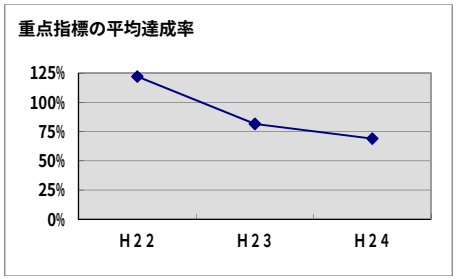
※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）



■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	122.1%	81.5%	68.9%

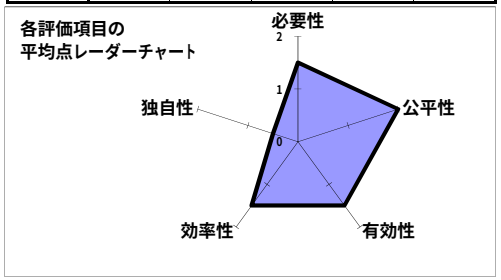
※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）



■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.5 /2	2.0 /2	1.5 /2	1.5 /2	0.5 /2



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	1	1		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		2		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

北潟湖における漁獲高は多くないが、寒ブナの柴漬け漁などは漁業の観光的側面も注目されている。
今後も水産資源の持続を図るため、稚魚放流による育てる漁業を推進する。
また、波松海岸での観光地引網をはじめ、北潟湖周辺の施設が順次整備されることによる集客者への観光漁業の普及を図る。

■行政評価委員会意見

漁業振興のためには、地引網や遊漁といった観光漁業への普及、拡大が必要であり、引き続き検討を進めるべきである。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①								
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	水産業の振興	509	509	493	493	514	514	514	514	漁獲高	kg	実績	2,500	2,750	1,647	2,800	↑	2	2	2	2	0	A	現状維持	171	農林水産課
												達成	89.3%	98.2%	58.8%											
2	観光漁業の推進	73	73	74	74	71	71	71	71	遊漁者数	人	実績	774	324	395	500	↑	1	2	1	1	1	B	現状維持	172	農林水産課
												達成	154.8%	64.8%	79.0%											
3												実績														
												達成														
4												実績														
												達成														
5												実績														
												達成														
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	28

施策区分	ゆう区分	裕［産業］
	基本施策	工業の振興
事務事業数		5

施策の目的	既存工業団地への企業誘致を進めるとともに、既存企業への支援を通して、事業所や企業が活動しやすいまちづくりを進める。

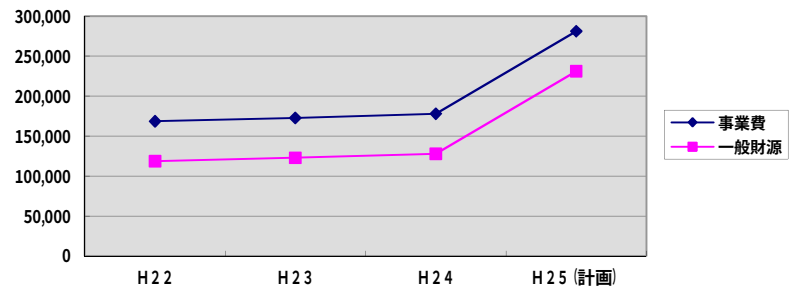
施策担当部・課	経済産業部 観光商工課	
関係課	上下水道課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	168,474	118,442	172,795	122,795	177,863	127,843	281,209	231,199
市民一人当たり【円】	5,463	3,841	5,649	4,015	5,882	4,228	9,424	7,748

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

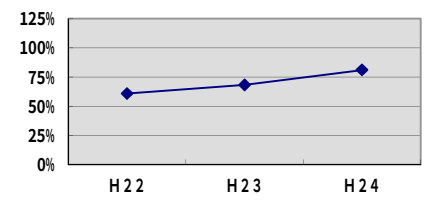


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	60.9%	68.3%	81.0%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

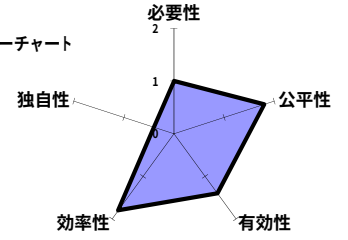


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	1.8 /2	1.4 /2	1.8 /2	0.4 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	1	4		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	2	3		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

市では、優良企業の誘致を図るため、企業立地促進条例を制定して、企業が立地しやすい環境整備に努めているが、景気情勢は持ち直しの動きがみられるものの、設備投資は低調で、企業進出は厳しい状況にある。
このため、新たな企業誘致を強力に進めるとともに、既存企業に対する支援の幅を広げるなど、企業が活動しやすい環境をさらに整備する。

■行政評価委員会意見

企業立地助成金の目的は誘致企業の増であり、事業の推進により年々助成事業者が増加している。反面、助成金の額も増高しており、市財政に与える影響も年々大きなものになっている。このことから、近隣市町の状況や今後の税収、雇用の状況など総合的勘案し、制度改正を含め、事業の再点検を行うべきである。

■行政改革等推進委員会意見

工業団地の未売却地問題は、昨今の経済情勢から難しいことは理解できるが、雇用拡大及び税収増という当初の目的を達成するため、引き続き努力されたい。

■施策の指標・目標

	指標名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	年間製造品出荷数	億円	1,305	1,711				1,200
②								
③								
④								
⑤								

※「①年間製造品出荷数」のH24数値は、H24年度工業統計における速報値を使用。

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	企業誘致の推進	109,087	109,055	113,478	113,478	119,281	119,261	221,439	221,429	工場誘致実績数（累計）	件	実績	4	5	8	15	↑	1	1	2	1	1	B	拡大	173	観光商工課
												達成	26.7%	33.3%	53.3%											
2	既存立地企業への支援	2,509	2,509	2,707	2,707	2,378	2,378	2,998	2,998	市の年間製造品出荷額（県工業統計調査）	億円	実績	1,452	1,305	1,711	2,000	↑	1	2	2	2	1	A	拡大	174	観光商工課
												達成	72.6%	65.3%	85.6%											
3	中小企業の振興支援	51,892	1,892	51,774	1,774	52,292	2,292	51,857	1,857	年度内融資額（工業分）	千円	実績	72,650	121,575	137,550	150,000	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	175	観光商工課
												達成	48.4%	81.1%	91.7%											
4	工業用水の安定供給	4,840	4,840	4,688	4,688	3,841	3,841	4,844	4,844	工業用水年間供給可能量	m^3	実績	730,000	730,000	730,000	730,000	→	1	2	1	2	0	B	現状維持	176	上下水道課
												達成	-	-	-											
5	新分野研究開発への支援	146	146	148	148	71	71	71	71	市内事業所数	社	実績	1,308	1,275	1,272	1,363	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	177	観光商工課
												達成	96.0%	93.5%	93.3%											
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	29

施策区分	ゆう区分	裕［産業］
	基本施策	商業の振興
事務事業数		4

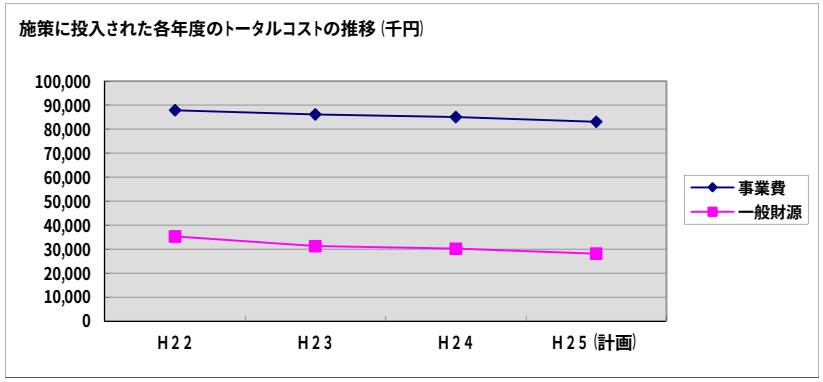
施策の目的	商工会などと連携しながら、にぎわい創出のための活動や人材育成などに取り組み、JR芦原温泉駅周辺と芦原温泉街における中心市街地の活性化と商業の振興を図る。

施策担当部・課	経済産業部	観光商工課
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	87,865	35,209	86,135	31,182	85,100	30,147	83,058	28,105
市民一人当たり【円】	2,849	1,142	2,816	1,019	2,814	997	2,784	942

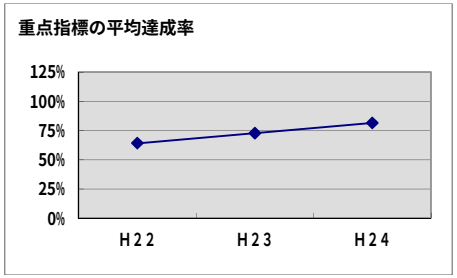
※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）



■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	64.1%	72.8%	81.5%

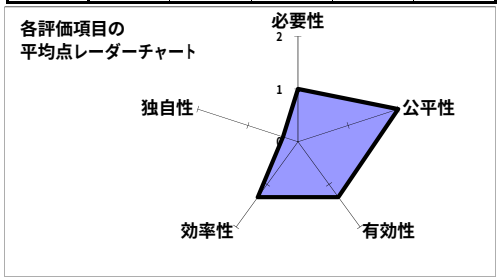
※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）



■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	2.0 /2	1.3 /2	1.3 /2	0.3 /2



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数		4		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	3	1		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

JR芦原温泉駅周辺とあわら温泉街はそれぞれ独自の市街地を形成してきたが、モータリゼーションの進行や郊外型商業施設の増加、少子高齢化等の社会構造の変化によりその空洞化が進んでいる。
こうした状況にあって、商業を振興し中心市街地を活性化するためには、改革に向き合う事業者に対する支援の仕組みを検討することが求められている。また、それに合わせそれぞれの市街地の特徴を生かしたまちづくりを進め、両市街地の賑わいを創出する。

■行政評価委員会意見

街中のにぎわい創造のためには、商店街の活性化が不可欠である。独自性が低く評価されていることもあり、他市にはない特色のある思い切った施策展開が必要である。このため、商工会との連携を密にしながら、また商店街のニーズを的確に把握しながら支援策を講じるなど、平成26年度の北陸新幹線金沢開業を見据え、スピード感を持った事業の推進に努めるべきである。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	年間商品販売額	億円	265	200				280
②	日用品などの買い物がしやすいと考える市民の割合	%	53.4	54.1				60.0
③								
④								
⑤								

※「①年間商品販売額」におけるH23数値はH19商業統計、H24数値はH24経済センサスによる。

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源 【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	個性と活力あふれる商業活動の推進	53,045	3,045	53,177	3,177	54,746	4,746	54,311	4,311	年度内融資額（商業分）	千円	実績	72,650	121,575	137,550	150,000	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	178	観光商工課
												達成	48.4%	81.1%	91.7%											
2	商店街の活性化とにぎわいの創出	8,066	5,410	10,288	5,335	10,809	5,856	10,830	5,877	空き店舗チャレンジ店数（累計）	店	実績	4	4	6	8	↑	1	2	1	1	1	B	拡大	179	観光商工課
												達成	50.0%	50.0%	75.0%											
3	関係団体との連携	19,003	19,003	17,203	17,203	16,849	16,849	16,860	16,860	商工会組織率	%	実績	64.0	65.4	64.9	70.0	↑	1	2	1	1	0	B	拡大	180	観光商工課
												達成	91.4%	93.4%	92.7%											
4	活性化のための人材育成と支援	7,751	7,751	5,467	5,467	2,696	2,696	1,057	1,057	研修会・改善アドバイス・支援モデル事業所数	事業所	実績	8	8	8	12	↑	1	2	2	1	0	B	拡大	181	観光商工課
												達成	66.7%	66.7%	66.7%											
5												実績														
												達成														
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	30

施策区分	ゆう区分	裕［産業］
	基本施策	雇用環境の充実
事務事業数		3

施策の目的	雇用環境の充実と就業機会の確保、就労に関する情報の発信、就労に必要な技能習得の支援などを通して、雇用環境の充実を図る。

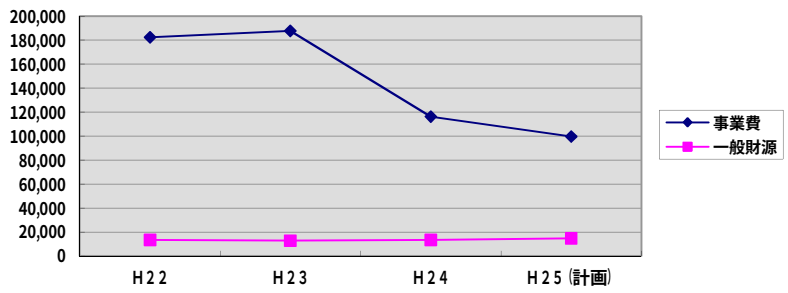
施策担当部・課	経済産業部	観光商工課
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	182,326	13,410	187,738	12,715	116,235	13,358	99,641	14,666
市民一人当たり【円】	5,912	435	6,138	416	3,844	442	3,339	492

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

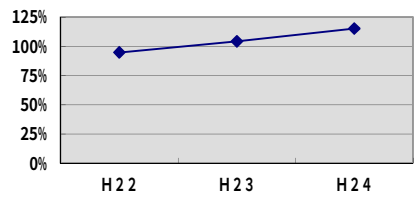


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	94.8%	104.3%	115.1%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

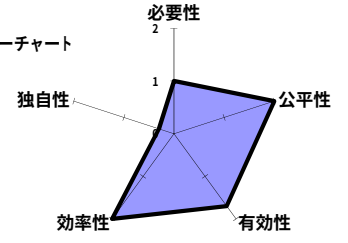


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	2.0 /2	1.7 /2	2.0 /2	0.3 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	2	1		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		3		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

わが国の雇用情勢は、長引く景気の低迷などにより、引き続き足踏み状態が続いている。また、これを背景に新規学卒者をはじめ若年層の就職難が続いている。
こうした状況は、当市においても例外ではなく、雇用環境の充実と就職機会の確保、就労に関する情報の発信などが求められている。
さらに、就業者の様々なニーズに応じて就業能力を高めることができる機会や場を提供する。

■行政評価委員会意見

この施策の指標については順調に推移していると思われる。
しかしながら、雇用状況は外的要因に大きく左右されるため、今後も関係機関や市内企業等と連携しながら、市内外への企業情報の発信など、施策の推進に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

雇用施策は国が主体的に行うものであり、市の独自性を発揮することは難しく、また指標も経済情勢に大きく左右されることは理解できる。今後も国、県と緊密に連携を取りながら、施策の推進に努められたい。

■施策の指標・目標

	指標名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	有効求人倍率	倍	1.31	1.57				1.00
②	働きやすい環境が整っていると考える市民の割合	%	29.8	30.7				35.0
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	就労環境の整備	114,013	10,097	118,542	8,519	46,925	9,048	28,856	8,881	働きやすい環境が整っていると考える市民の割合	%	実績		29.8	30.7	35.0	↑	1	2	2	2	1	A	現状維持	182	観光商工課
												達成		85.1%	87.7%											
2	職業能力の開発支援	146	146	148	148	71	71	71	71	有効求人倍率（ハローワーク三国管内）	倍	実績	0.9	1.3	1.6	1.0	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	183	観光商工課
												達成	90.0%	130.0%	160.0%											
3	生活安定のための支援	68,167	3,167	69,048	4,048	69,239	4,239	70,714	5,714	（生活安定資金）融資額	千円	実績	49,740	48,890	48,830	50,000	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	184	観光商工課
												達成	99.5%	97.8%	97.7%											
4												実績														
												達成														
5												実績														
												達成														
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	31

施策区分	ゆう区分	遊【交流】
	基本施策	観光の振興
事務事業数		19

施策の目的	市民や事業者、関係団体、市などが連携して、広域観光や着地型観光、人材育成、情報発信などに取り組み、あわら市の基幹産業の一つである観光の振興を図る。

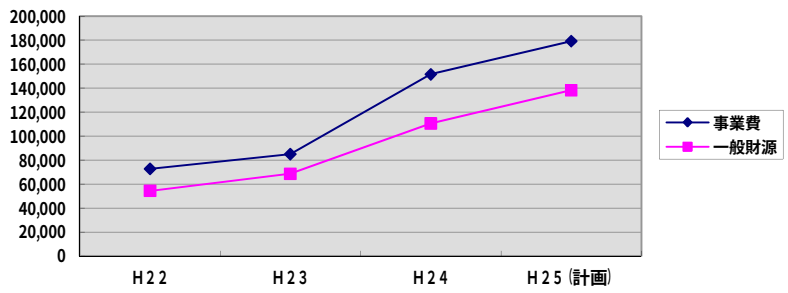
施策担当部・課	経済産業部 観光商工課	
関係課		

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	72,727	54,183	84,862	68,631	151,570	110,511	179,165	138,215
市民一人当たり【円】	2,358	1,757	2,775	2,244	5,013	3,655	6,004	4,632

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

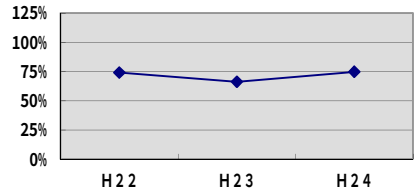


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	74.2%	66.2%	74.7%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

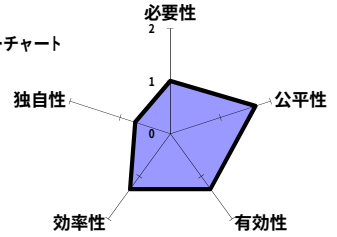


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	1.7 /2	1.3 /2	1.3 /2	0.7 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	6	12	1	

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	11	7	1	

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

平成24年の観光入込客数は、全国展開の事業者があわら温泉に施設を開業したこと及び上半期が例年並みに加えて夏季の入込みが増えたことなどで対前年比9.8%の増加となった。
平成27年秋の北陸デスティネーションキャンペーン開催を控え、今後は観光誘客事業がクローズアップされるため、ターゲットを絞った効果的な観光戦略により、具体的な誘客の方向性や行動計画を立て、予算化し、温泉街等の各ハード整備事業に対応する観光誘客ソフト事業を展開する。

■行政評価委員会意見

本施策は市の基幹産業の一つであり、また最重要施策の一つでもある。
観光施策にとって情報発信力は重要な要素であるが、観光情報が効果的に発信されていると考える市民の割合が大きく減少していることは、情報発信力が不足していると解されてもやむを得ない。今後の北陸新幹線の開業を控え、各種事務事業の効果的な推進はむろんのこと、指標の改善に向け更なる努力をされたい。

■行政改革等推進委員会意見

観光客が訪れたくなるまちづくりと情報の発信力強化は観光施策にとって必要不可欠なものである。北陸新幹線金沢開業を控えた今、この数年が重要な時期であるという認識のもと、施策の推進に努められたい。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	観光入り込み客数	万人	125.82	138.18				140.00
②	宿泊観光客数	万人	71.69	79.93				82.00
③	観光地としての魅力があると考える市民の割合	%	15.0	15.6				20.0
④	観光情報などが効果的に発信されていると考える市民の割合	%	14.5	12.6				20.0
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】 H22 事業費	H22 一般財源	H23 事業費	H23 一般財源	H24 事業費	H24 一般財源	H25（計画） 事業費	H25（計画） 一般財源	重点指標の推移 指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向	一次評価 必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針	事業No	所管課
1	推進体制の整備と充実	13,586	13,586	15,072	15,072	16,073	16,073	17,005	17,005	観光入込客数	人	実績	1,305,100	1,258,200	1,381,800	1,400,000	↑	1	1	2	1	1	B	拡大	185	観光商工課
												達成	93.2%	89.9%	98.7%											
2	関係団体との連携強化	22,172	14,725	13,556	11,477	13,288	11,285	13,328	13,328	観光まちづくり団体数	組織	実績	4	5	5	8	↑	1	1	2	1	0	B	現状維持	186	観光商工課
												達成	50.0%	62.5%	62.5%											
3	インバウンド誘客の推進	0	0	3,128	1,675	1,847	995	1,543	543	外国人の観光入込客数	人	実績	5,590	2,574	4,228	6,000	↑	1	1	1	1	0	C	拡大	187	観光商工課
												達成	93.2%	42.9%	70.5%											
4	泉源の保護	1,464	1,464	1,491	1,491	1,090	1,090	1,090	1,090	泉井稼働率	%	実績	49.0	48.0	46.0	56.0	↑	1	1	1	1	1	B	現状維持	188	観光商工課
												達成	87.5%	85.7%	82.1%											
5	市内地域資源の連携	196	196	247	247	71	71	71	71	観光地として魅力があると考える市民の割合	%	実績		15.0	15.6	20.0	↑	1	2	1	1	1	B	縮小	189	観光商工課
												達成		75.0%	78.0%											
6	近隣観光地との連携	4,187	4,187	4,341	4,341	3,313	3,313	3,866	3,866	観光入込客数	人	実績	1,305,100	1,258,200	1,381,800	1,400,000	↑	1	2	1	1	2	A	拡大	190	観光商工課
												達成	93.2%	89.9%	98.7%											
7	広域観光の推進	0	0	2,226	2,226	3,497	3,497	3,497	3,497	あわら温泉宿泊観光客数	人	実績	781,000	716,900	799,300	820,000	↑	1	2	1	2	1	A	拡大	191	観光商工課
												達成	95.2%	87.4%	97.5%											
8	ニューツーリズムの推進	0	0	574	324	2,588	2,088	1,714	1,714	オンパク参加者数	人	実績		436	597	650	↑	1	2	2	2	1	A	拡大	192	観光商工課
												達成		67.1%	91.8%											
9	滞在型・回遊型観光の推進	15,986	8,539	17,852	9,853	70,659	38,405	105,214	70,214	あわら温泉宿泊観光客数	人	実績	781,000	716,900	799,300	820,000	↑	1	2	1	2	2	A	拡大	193	観光商工課
												達成	95.2%	87.4%	97.5%											
10	地域ブランド商品の開発と販売	1,091	1,091	1,097	1,097	1,300	1,300	2,300	2,300	開発支援した商品数（累計）	品	実績	1	1	1	5	↑	1	2	1	1	0	B	拡大	194	観光商工課
												達成	20.0%	20.0%	20.0%											
11	おもてなしの心の醸成	0	0	1,074	574	643	393	643	393	マイスター数	人	実績		133	219	250	↑	1	2	1	2	0	B	拡大	195	観光商工課
												達成		53.2%	87.6%											
12	観光ガイドの育成	0	0	274	274	325	325	571	571	市民ガイド登録数（観光ボランティアガイド数）	人	実績		1	11	100	↑	1	2	1	2	1	A	拡大	196	観光商工課
												達成		1.0%	11.0%											
13	人材の発掘と連携	73	73	74	74	71	71	71	71	観光まちづくり団体数	組織	実績	4	5	5	8	↑	1	2	1	2	1	A	現状維持	197	観光商工課
												達成	50.0%	62.5%	62.5%											
14	フィルムコミッション事業	73	73	74	74	4,245	4,245	3,071	3,071	市が舞台となる映画・テレビ番組等の製作等	件	実績		1	1	2	↑	1	2	1	1	0	B	現状維持	198	観光商工課
												達成		50.0%	50.0%											
15	観光情報の発信	0	0	4,232	4,232	5,971	5,971	5,971	5,971	観光情報などが効果的に発信されていると考える市民の割合	%	実績		15.0	12.6	20.0	↑	1	2	2	1	0	B	拡大	199	観光商工課
												達成		75.0%	63.0%											
16	地域資源の共有と発信	73	73	74	74	143	143	143	143	観光地として魅力があると考える市民の割合	%	実績		15.0	15.6	20.0	↑	1	1	2	1	1	B	現状維持	200	観光商工課
												達成		75.0%	78.0%											
17	観光宣伝の充実	1,771	1,771	1,959	1,959	2,640	2,640	2,340	2,340	あわら温泉宿泊観光客数	人	実績	781,000	716,900	799,300	820,000	↑	1	2	1	1	1	B	拡大	201	観光商工課
												達成	95.2%	87.4%	97.5%											
18	きめ細かな観光案内の強化	2,853	2,853	7,864	7,864	5,781	5,781	5,842	5,842	宿泊斡旋件数	人	実績	451	474	581	700	↑	1	2	2	1	0	B	現状維持	202	観光商工課
												達成	64.4%	67.7%	83.0%											
19	各種イベントの開催	9,202	5,552	9,653	5,703	18,025	12,825	10,885	6,185	北潟湖畔花菖蒲まつり来場者数	人	実績	18,510	27,500	31,500	35,000	↑	1	2	1	0	1	B	現状維持	203	観光商工課
												達成	52.9%	78.6%	90.0%											
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	32

施策区分	ゆう区分	遊【交流】
	基本施策	交流の推進
事務事業数		4

施策の目的	広域連合や一部事務組合など近隣自治体との事務の共同処理や高知県香美市との姉妹都市交流などによる自治体間連携を推進するとともに、友好都市紹興市などとの国際交流を通して、事務の効率化と人に着目した豊かな交流を促進する。

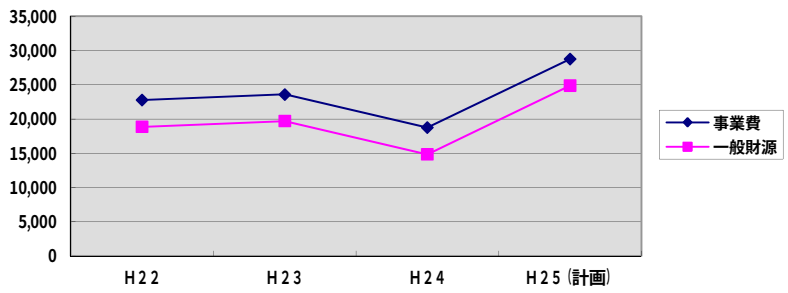
施策担当部・課	総務部 総務課	
関係課	政策課	教育総務課

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	22,741	18,841	23,579	19,679	18,732	14,832	28,748	24,848
市民一人当たり【円】	737	611	771	643	619	491	963	833

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

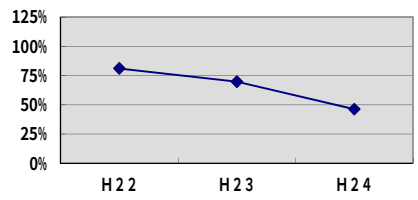


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	81.1%	69.7%	46.2%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

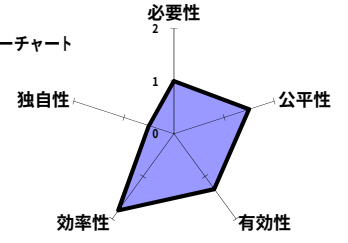


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	1.5 /2	1.3 /2	1.8 /2	0.5 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	1	3		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数		4		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

災害発生時における自治体間連携では、香美市や新潟県妙高市、近隣自治体等と応援協定を締結しているが、観光、文化等の分野における新たな自治体連携についても検討したい。

■行政評価委員会意見

交流事業の成果は単純に交流人口に求めることはできないが、現状の紹興市との交流人口は近年の日中関係の冷え込みにより激減している。また、香美市についても交流人口自体は多くはない。このことからも、これらの事業自体について再検討の余地があるといえよう。
また、今後は観光などの新しい切り口での交流事業事業を検討し、最終的には市民交流への転換を目指すべきである。

■行政改革等推進委員会意見

国内都市交流については、交流人口も少なく、現在の事業内容では行き詰まりが感じられる。今後は事業目的を明確にし、戦略性を持ちながら事業を展開すべきであり、事業の再検討が必要であると思われる。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①								
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	広域連携の推進	10,780	10,780	11,049	11,049	9,490	9,490	15,042	15,042	共同処理する事務の数	事務	実績	13	13	13	13	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	204	政策課
												達成	100.0%	100.0%	100.0%											
2	姉妹都市交流の推進	715	715	872	872	1,358	1,358	828	828	両市(高知県香美市とあわら市）の交流人数	人	実績	50	12	12	100	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	205	総務課
												達成	50.0%	12.0%	12.0%											
3	友好交流の推進	3,835	3,835	3,602	3,602	2,359	2,359	3,855	3,855	両市（中国紹興市とあわら市）の交流人数	人	実績	52	51	16	70	↑	1	1	1	1	1	B	現状維持	206	総務課
												達成	74.3%	72.9%	22.9%											
4	国際性豊かなひとづくり	7,411	3,511	8,056	4,156	5,525	1,625	9,023	5,123	渡航生徒数	人	実績	32	30	16	32	↑	1	1	1	2	1	B	現状維持	207	教育総務課
												達成	100.0%	93.8%	50.0%											
5												実績														
												達成														
6												実績														
												達成														
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	33

施策区分	ゆう区分	融【まちづくり、行財政】
	基本施策	市民目線に立った行政運営
事務事業数		6

施策の目的	市民参画の機会の充実やまちづくり活動への支援などを通して、市民と市がそれぞれの責任と役割を自覚し、助け合いながらまちづくりに取り組むことのできる持続可能な地域社会の実現を目指す。

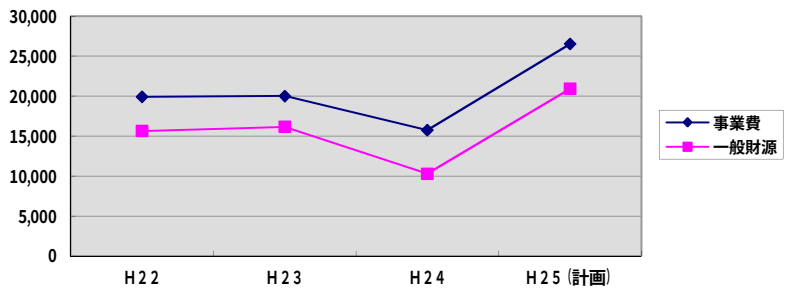
施策担当部・課	総務部 政策課	
関係課	総務課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	19,892	15,625	20,009	16,144	15,741	10,285	26,523	20,923
市民一人当たり【円】	645	507	654	528	521	340	889	701

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

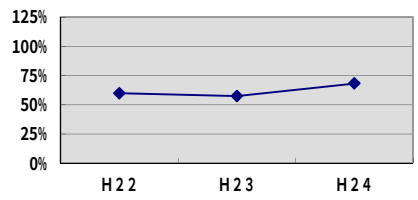


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	59.8%	57.4%	68.2%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

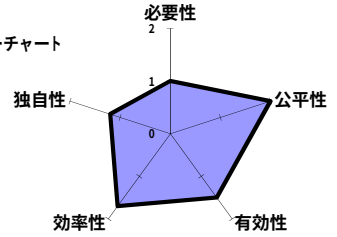


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.0 /2	2.0 /2	1.5 /2	1.7 /2	1.2 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	4	2		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	3	3		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

地方分権のさらなる進展により、基礎自治体としての市町村の役割は重要性を増している。また、まちづくりの推進には市民の理解と積極的関与が不可欠であり、市民との円滑な意思疎通の確保や相互の役割分担の明確化が重要である。

このため、市の施策等を様々な手法で市民に周知する一方で、市民ニーズの的確な把握に努める。

また、市民が安心してまちづくり活動に関与できる体制を充実するほか、市民活動サポート助成金事業の制度改善を検討する。

■行政評価委員会意見

これからのまちづくりは、市民との共動をキーワードに、市民の力をいかに取り込むかが重要である。しかしながら、現状では個々の市民やまちづくり団体などが活発に活動し、地域が盛り上がっているとは言い難い状況であり、今後、市民の意識改革をはじめ、市民参画を促す施策展開に努めるべきである。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標・目標

	指　　標　　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	市民の声が市政に届き、市民参画の機会が充実していると考える市民の割合	%	14.4	14.6				20.0
②	パブリックコメント手続き1件当たりの意見数	件	2	0				10
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	まちづくり活動への支援	5,377	2,337	4,981	2,381	5,319	2,224	5,383	2,283	市民活動サポート助成助成団体数	団体	実績	4	5	3	3	→	1	2	2	2	2	A	拡大	208	政策課
												達成	-	-	-											
2	市民参画の機会の充実	2,839	1,612	3,004	1,739	2,653	292	3,158	658	ふるさとあわらサポート基金年間寄附金額	千円	実績	1,227	1,265	2,361	2,500	↑	1	2	2	2	2	A	拡大	209	政策課
												達成	49.1%	50.6%	94.4%											
3	地域コミュニティの強化	9,677	9,677	9,362	9,362	5,218	5,218	14,935	14,935	自治会加入率	%	実績	93.2	92.8	91.3	95.0	↑	1	2	1	2	1	A	現状維持	210	総務課
												達成	98.1%	97.7%	96.1%											
4	安心して参画できるシステムの構築	1,853	1,853	1,847	1,847	2,194	2,194	1,753	1,753	ふれあい保険の支払対象割合	%	実績	92.1	95.2	100.0	100.0	↑	1	2	1	0	1	B	現状維持	211	総務課
												達成	92.1%	95.2%	100.0%											
5	広聴事業の推進	0	0	667	667	214	214	1,151	1,151	あわら市Facebookページに対する「いいね」の数	件	実績		307	759	1,500	↑	1	2	2	2	1	A	拡大	212	政策課
												達成		20.5%	50.6%											
6	パブリックコメント手続の充実	146	146	148	148	143	143	143	143	パブリックコメント手続1件当たりの意見数	件	実績	0	2	0	10	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	213	政策課
												達成	0.0%	23.0%	0.0%											
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	34

施策区分	ゆう区分	融【まちづくり、行財政】
	基本施策	人権の尊重
事務事業数		6

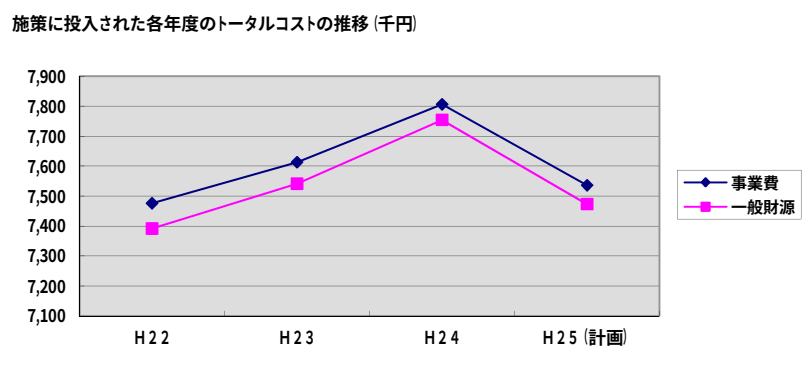
施策の目的	子どもも高齢者も、男性も女性も、障害のある人もない人も、日本人も外国人も、全ての人が相手の人権を尊重し、ともに生き、支えあう社会の実現を目指す。

施策担当部・課	総務部 総務課	
関係課	福祉課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	7,476	7,392	7,613	7,541	7,806	7,754	7,536	7,473
市民一人当たり【円】	242	240	249	247	258	256	253	250

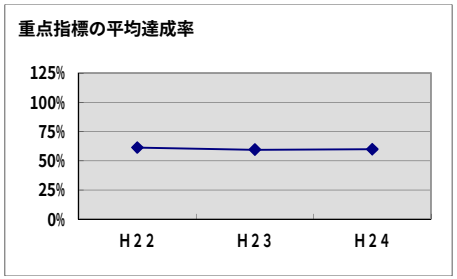
※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）



■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	61.2%	59.4%	59.8%

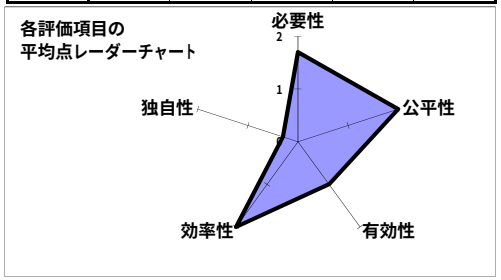
※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）



■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.7 /2	2.0 /2	1.0 /2	2.0 /2	0.3 /2



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	5	1		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	2	4		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

各種審議会委員に占める女性委員の割合は、徐々に増えてはきているものの、まだまだ低い比率となっている。25年度末には多くの委員会で委員の任期が切れることになっているので、更新の際には女性の積極的な登用を所管課に呼びかけていきたい。また、26年度には、第二次男女共同参画プランを策定することとなっており、これまでの反省点も踏まえた内容としたい。

■行政評価委員会意見

本施策の指標である各種審議会委員に占める女性委員の割合や重点指標の達成率が、ほぼ横ばいであることからも分かるように、従来どおりの施策展開では指標の伸びは期待できないと思われる。施策の性質上、地道な活動を進めていく必要があるが各種事務事業のマンネリ化は否めない。

来年度策定する第二次男女共同参画プランにおいては、こうした点を踏まえ、独自性を持った特色ある施策展開に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

本施策の指標は全体的に改善が進んでいない。特に男女共同参画の推進については、生産年齢人口が減少していくなか、あらゆる面での女性参画を促すことはこれからの社会にとって重要であり、更なる施策の推進に努められたい。

■施策の指標・目標

	指標名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	各種審議会委員に占める女性委員の割合	%	25.3	25.8				35.0
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	人権教育の推進	1,569	1,485	1,585	1,513	2,009	1,957	1,520	1,457	人権教室に参加した児童数	人	実績	61	102	86	200	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	214	福祉課
												達成	30.5%	51.0%	43.0%											
2	男女平等教育の推進	728	728	792	792	758	758	764	764	「感謝状」作品応募数	件	実績	860	775	925	1,000	↑	2	2	1	2	1	A	現状維持	215	総務課
												達成	86.0%	77.5%	92.5%											
3	政策・方針決定過程における女性の参画の拡大	1,456	1,456	1,483	1,483	1,427	1,427	1,427	1,427	各種審議会委員に占める女性委員の割合	%	実績	24.0	25.3	25.8	35.0	↑	2	2	1	2	0	A	拡大	216	総務課
												達成	68.6%	72.3%	73.7%											
4	働く場における男女平等の推進	728	728	742	742	714	714	714	714	働きやすい環境が整っていると考える市民の割合	%	実績		29.8	30.7	55.0	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	217	総務課
												達成		54.2%	55.8%											
5	女性に対するあらゆる暴力の根絶	364	364	371	371	357	357	483	483	相談窓口及び電話による相談の件数	件	実績	5	3	10	10	→	1	2	1	2	0	B	現状維持	218	総務課
												達成	-	-	-											
6	男女平等意識の啓発	2,631	2,631	2,640	2,640	2,541	2,541	2,628	2,628	男女共同参画つどいの参加人数	人	実績	299	210	170	500	↑	1	2	1	2	1	A	拡大	219	総務課
												達成	59.8%	42.0%	34.0%											
7												実績														
												達成														
8												実績														
												達成														
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	35

施策区分	ゆう区分	融【まちづくり、行財政】
	基本施策	情報化の推進
事務事業数		8

施策の目的	ITを積極的に活用した業務の効率化と迅速化、質の向上への取り組みを進めながら、行政情報を適切に管理し運用できる電子自治体の構築を推進する。

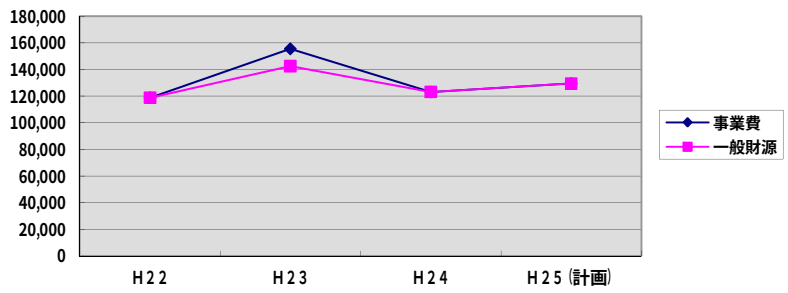
施策担当部・課	総務部 政策課	
関係課	総務課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	118,831	118,831	155,464	142,464	123,159	123,159	129,452	129,452
市民一人当たり【円】	3,853	3,853	5,083	4,658	4,073	4,073	4,338	4,338

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

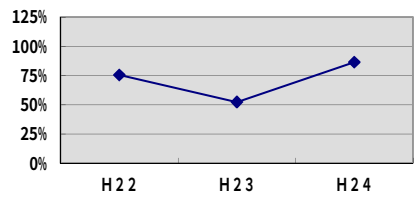


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	75.6%	52.2%	86.5%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

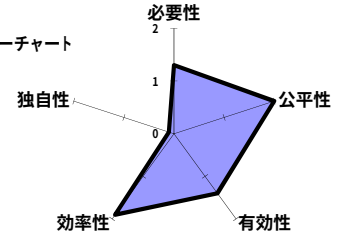


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.3 /2	2.0 /2	1.4 /2	1.9 /2	0.1 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	3	5		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	1	7		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

情報処理技術の高度化とともに、行政事務においても旧来の常識を超えた行政手続が可能となっていることから、市民の利便性向上と行政情報の厳格な管理とを両立させた行政サービスの提供が求められている。
このため、職員の情報処理技能の向上を促進するとともに、情報セキュリティポリシーの厳格な運用を図る。さらに、技術的なセキュリティを確保するための情報基盤の強化・充実を図ることにより、セキュリティインシデントの発生を未然に防ぐ体制を構築する。

■行政評価委員会意見

本施策の推進は行政事務の効率化、市民の利便性の向上に大きく貢献するものであるが、その一方で、情報流出やハッキングの危険性も比例して増大するといえる。
引き続き、担当職員の専門性を向上を図るなど、セキュリティインシデントの未然防止に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

行政評価委員会の意見はおおむね妥当と認める。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	住民基本台帳カードの交付率	%	9.6	11.4				15.0
②								
③								
④								
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】 H22 事業費	H22 一般財源	H23 事業費	H23 一般財源	H24 事業費	H24 一般財源	H25（計画） 事業費	H25（計画） 一般財源	重点指標の推移 指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向	一次評価 必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針	事業No	所管課
1	電算処理システムの運用	102,705	102,705	121,509	121,509	111,585	111,585	115,346	115,346	詳細マニュアルの追加登録率	%	実績		9.0	100.0	100.0	↑	1	2	2	1	0	B	現状維持	220	政策課
												達成		9.0%	100.0%											
2	電算機器・システムの管理	10,412	10,412	25,150	12,150	7,981	7,981	7,588	7,588	各端末にインストールされている各種システムの質問集の件数	件	実績		112	140	200	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	221	政策課
												達成		56.0%	70.0%											
3	行政手続の電子化の推進	3,869	3,869	4,496	4,496	1,093	1,093	1,449	1,449	電子申請の手続数	件	実績	34	28	31	33	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	222	政策課
												達成	103.0%	84.8%	93.9%											
4	安心安全情報の発信	1,246	1,246	1,253	1,253	1,239	1,239	1,239	1,239	市の防災メールへの登録者数	人	実績	721	932	1,016	1,500	↑	1	2	1	2	1	A	拡大	223	総務課
												達成	48.1%	62.1%	67.7%											
5	行政情報の公開・発信と共有	146	146	148	148	143	143	143	143	行政情報が分かりやすく公開されていると考える市民の割合	%	実績		46.2	43.7	50.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	224	政策課
												達成		92.4%	87.4%											
6	個人情報の保護	73	73	74	74	71	71	71	71	個人情報の不適正な取扱い件数	件	実績	0	0	0	0	↓	2	2	2	2	0	A	現状維持	225	政策課
												達成	-	-	-											
7	計画的な情報化施策の推進	0	0	2,447	2,447	500	500	2,355	2,355	詳細マニュアルの追加登録率	%	実績		9.0	100.0	100.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	226	政策課
												達成		9.0%	100.0%											
8	情報セキュリティ対策の強化	380	380	387	387	547	547	1,261	1,261	セキュリティインシデントの発生件数	回	実績	0	0	0	0	↓	2	2	2	2	0	A	現状維持	227	政策課
												達成	-	-	-											
9												実績														
												達成														
10												実績														
												達成														
11												実績														
												達成														
12												実績														
												達成														
13												実績														
												達成														
14												実績														
												達成														
15												実績														
												達成														
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														

平成２５年度　施策評価シート（平成２４年度実績）

施策番号	36

施策区分	ゆう区分	融【まちづくり、行財政】
	基本施策	効率的な行財政運営
事務事業数		15

施策の目的	地方分権時代において、多様化かつ高度化する市民ニーズに対応するため、行政情報の発信と行政改革の推進、財政基盤の安定化に努め、効率的な財政運営を推進する。

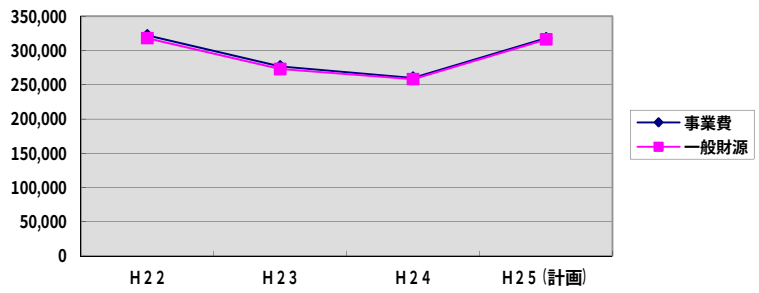
施策担当部・課	総務部 政策課	
関係課	総務課	監理課
	財政課	税務課
	収納推進課	

■施策全体の事業費（トータルコスト）

	H22		H23		H24		H25（計画）	
	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源
事業費等【千円】	321,969	317,935	276,797	272,908	260,065	258,185	317,908	316,028
市民一人当たり【円】	10,441	10,310	9,050	8,923	8,601	8,538	10,654	10,591

※事業費…直接事業費＋人件費（施策に投入された工数に平均労務費を乗じて算出）

施策に投入された各年度のトータルコストの推移（千円）

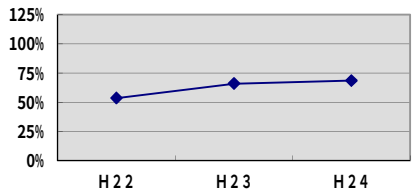


■重点指標の最終目標値に対する平均達成率

項目	H22	H23	H24
平均達成率	53.6%	65.9%	68.6%

※　指標方向が「↑」または「↓」の事務事業の達成率の平均（最終目標値が0の事務事業は除く。）

重点指標の平均達成率

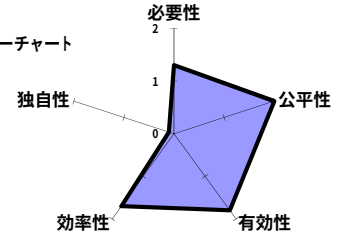


■一次評価の概要

＜各評価項目の平均点＞

項目	必要性	公平性	有効性	効率性	独自性
平均評点	1.3 /2	2.0 /2	1.8 /2	1.7 /2	0.1 /2

各評価項目の平均点レーダーチャート



＜ランクの集計（A…最高ランク、D…最低ランク）＞

ランク	A	B	C	D
事業数	12	3		

＜次年度以降の実施方針の集計＞

方針	拡大	現状維持	縮小	休・廃止
事業数	7	8		

■現状、課題及び今後の方針＜施策担当課＞

地域主権改革の推進により、地方公共団体に対する義務付け・枠付けに対する見直しや事務の移譲が加速していることから、従来からの事務事業を含め、効率的な行財政運営の重要性が求められている。
平成26年度以降、合併特例による地方交付税の優遇措置が段階的に縮減されることから、市民への丁寧な情報発信と市民ニーズの的確な把握に努めるとともに、公平で透明性の高い行政運営と財政基盤の安定を図るため、行政評価の厳格な運用等による行財政改革の強力な推進に努める。

■行政評価委員会意見

来年度以降の普通交付税の合併優遇措置の段階的縮減や今後増加するであろう北陸新幹線関連整備事業費などは、市財政に与える影響は非常に大きいものがあり、長期的視点に立った計画の推進と更なる行財政改革の推進に努められたい。
また、行政情報が分かりやすく公開されていると考える市民の割合が減少していることから、透明性を高めた行政運営に努められたい。

■行政改革等推進委員会意見

ケーブルテレビについては、行政チャンネルのあり方を含め、費用対効果を見極めながら慎重に検討する必要がある。
また、今後も厳しい財政環境が予想されるなか、行政改革を継続的に推進することは重要であり、行政評価が行政改革の重要なツールとして機能し、適切なＰＤＣＡサイクルが構築できるよう引き続き努力されたい。

■施策の指標・目標

	指　標　名	単位	H23	H24	H25	H26	H27	目標
①	行政情報が分かりやすく公開されていると考える市民の割合	%	46.2	43.7				50.0
②	ホームページアクセス数（1日平均）	件	863	879				1,200
③	実質公債費比率	%	12.4	11.6				10.0
④	市税収納率(現年度分)	%	97.9	97.9				98.0
⑤								

■施策構成事務事業

No	事務事業名	事業費及び一般財源【単位：千円】								重点指標の推移								一次評価							事業No	所管課
		H22		H23		H24		H25（計画）										必要性	公平性	有効性	効率性	独自性	ランク	方針		
		事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	事業費	一般財源	指標名	単位		H22	H23	H24	最終	方向									
1	広報紙の発行	11,355	11,284	11,611	11,560	9,693	9,642	13,902	13,851	行政情報が分かりやすく公開されていると考える市民の割合	%	実績		46.2	43.7	50.0	↑	1	2	1	2	0	B	現状維持	228	政策課
												達成		92.4%	87.4%											
2	ケーブルテレビ番組の制作	14,014	12,185	15,733	13,904	28,003	26,174	27,448	25,619	ケーブルテレビ加入率	%	実績	61.0	64.0	66.3	70.0	↑	1	2	2	1	0	B	現状維持	229	政策課
												達成	87.1%	91.4%	94.7%											
3	ホームページによる情報の発信	3,440	3,440	3,494	3,494	2,027	2,027	3,118	3,118	あわら市ホームページの年間アクセス数	回	実績	636	863	879	1,200	↑	1	2	2	2	0	A	拡大	230	政策課
												達成	53.0%	71.9%	73.2%											
4	多様な手段を活用した情報の発信	583	583	593	593	4,924	4,924	3,282	3,282	行政情報が分かりやすく公開されていると考える市民の割合	%	実績		46.2	43.7	50.0	↑	1	2	2	2	0	A	拡大	231	政策課
												達成		92.4%	87.4%											
5	行政評価システムの適正な運用	2,184	2,184	2,225	2,225	2,284	2,284	2,498	2,498	施策評価実施割合（前年度決算事業）	%	実績	0.0	0.0	100.0	100.0	↑	1	2	2	2	1	A	拡大	232	政策課
												達成	0.0%	0.0%	100.0%											
6	行政改革の推進	801	801	2,710	2,710	2,586	2,586	877	877	総合振興計画後期基本計画の目標達成状況	%	実績			9.3	100.0	↑	1	2	1	2	0	B	拡大	233	政策課
												達成			9.3%											
7	公共施設の統廃合	510	510	519	519	214	214	214	214	解消、再配置施設数（累計）	件	実績	4	7	7	14	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	234	政策課
												達成	28.6%	50.0%	50.0%											
8	新しい行政手法の検討と導入	2,403	2,403	2,447	2,447	3,089	3,089	2,589	2,589	改善事例に結びついた提案の数	件	実績			4	5	↑	1	2	2	2	0	A	現状維持	235	政策課
												達成			80.0%											
9	市有財産の適正な管理	121,463	121,463	74,758	74,758	65,811	65,811	87,831	87,831	遊休地処分率	%	実績	14.0	13.0	0.0	100.0	↑	1	2	2	1	1	A	拡大	236	監理課
												達成	14.0%	13.0%	0.0%											
10	入札制度の改善と適正執行	19,203	19,203	20,251	20,251	13,318	13,318	25,557	25,557	電子入札件数割合	%	実績	27.0	52.0	23.9	80.0	↑	2	2	2	2	0	A	拡大	237	監理課
												達成	33.8%	65.0%	29.9%											
11	組織・定員の適正化	2,436	2,436	2,582	2,582	2,372	2,372	2,569	2,569	あわら市の職員数	人	実績	280	274	267	275	→	2	2	2	1	0	A	現状維持	238	総務課
												達成	-	-	-											
12	人材の育成と勤務評価の推進	6,028	6,028	6,025	6,025	5,997	5,997	5,967	5,967	職員の研修参加率	%	実績	184	149	187	200	↑	2	2	2	1	0	A	現状維持	239	総務課
												達成	91.8%	74.7%	93.3%											
13	財政の効率化、健全化、透明化	7,206	7,206	7,342	7,342	6,780	6,780	6,423	6,423	実質公債費比率	%	実績	13.5	12.4	11.6	10.0	↓	1	2	2	2	0	A	現状維持	240	財政課
												達成	74.1%	80.6%	86.2%											
14	市税の適正な賦課	77,861	77,861	74,287	74,287	62,327	62,327	84,638	84,638	給与支払報告書を10人分以上提出した事業所の内、普通徴収事業所の数	件	実績		40	35	24	↓	2	2	2	2	0	A	拡大	241	税務課
												達成		60.0%	68.6%											
15	収納事務の適正な執行	52,482	50,348	52,220	50,211	50,640	50,640	50,995	50,995	現年度収納率	%	実績	97.7	97.9	97.9	98.0	↑	2	2	1	2	0	A	現状維持	242	収納推進課
												達成	99.7%	99.9%	99.9%											
16												実績														
												達成														
17												実績														
												達成														
18												実績														
												達成														
19												実績														
												達成														
20												実績														
												達成														